

宮崎の畜産 2021



牛乳・乳製品利用料理コンクール
最優秀賞(生ハムとじゃがいものガレット)



宮崎県農政水産部畜産新生推進局

★新型コロナウイルスの影響と取組

新型コロナウイルス感染症が全世界へ拡大し、外国人旅行者の減少や外出自粛に伴う外食需要の落ち込みに加えて、イベントの縮小・中止等により、畜産物においても、出荷量の減少や価格の低下が見られるなど、様々な影響がでました。

牛枝肉は、和牛を中心に令和2年2月以降、価格が大幅に低下し、連動して子牛価格も3月以降低下しましたが、5月の緊急事態宣言解除以降、牛肉、子牛価格ともに回復してきています。

また、みやざき地頭鶏は、外食向けが主力のため、需要の停滞が継続している一方で、家庭での消費増加等により、豚肉、鶏肉の価格は堅調に推移しています。

これらの対策として、「宮崎牛」「みやざき地頭鶏」の学校給食への提供や県産農畜水産物の消費を促進するための取組等を実施しました。

「宮崎牛」「みやざき地頭鶏」の学校給食への提供

地産地消による食育の一環として、小中学生等の学校給食に食材として提供することで消費を拡大するとともに、畜産業や食への理解醸成を図ることを目的に実施しました。



宮崎県公式LINEを活用した応援消費キャンペーン

応援消費に繋げることを目的に県公式LINEを活用したプレゼントキャンペーンを実施し、宮崎牛、宮崎ブランドポーク、みやざき地頭鶏、牛乳・乳製品に関するクイズの正解者へ各品目の商品をプレゼントしました。



作って応援！食べて応援！みやざき満腹プロジェクト ～口蹄疫終息10年の感謝を込めて～

宮崎県産農畜水産物で料理を作って・食べて、県民みんなで「ふるさと宮崎」を応援する取組として、県内スーパー等での県産食材の販売促進や県産食材を使用した弁当販売などを実施しました。



高校3年生への応援弁当

県内の高校3年生を勇気づけたいという想いで、みやざき元気実行委員会が県産農畜水産物を使用した弁当を高校3年生に提供しました。



第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会の中止

令和2年10月31日から11月2日に本県都城市で開催予定であった大会が、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止となりました。



目

次

I	農業の概要	1
II	畜産の概要	3
III	宮崎県畜産新生推進プラン	4
IV	畜種別飼養動向	
1	肉用牛	7
2	乳用牛	11
3	豚	13
4	採卵鶏	14
5	ブロイラー	15
6～8	みやざき地頭鶏、農用馬、みつ蜂	16
V	飼料	17
VI	家畜衛生	19
VII	生産費と所得の推移（全国）	23
VIII	環境保全	24
IX	畜産金融	25
X	試験研究	27
XI	資料編	
1	県の畜産関係組織図	29
2	県内畜産関係団体	31
3	統計表	33
4	平成以降の主な畜産の動き	43
○	口蹄疫終息から10年	44

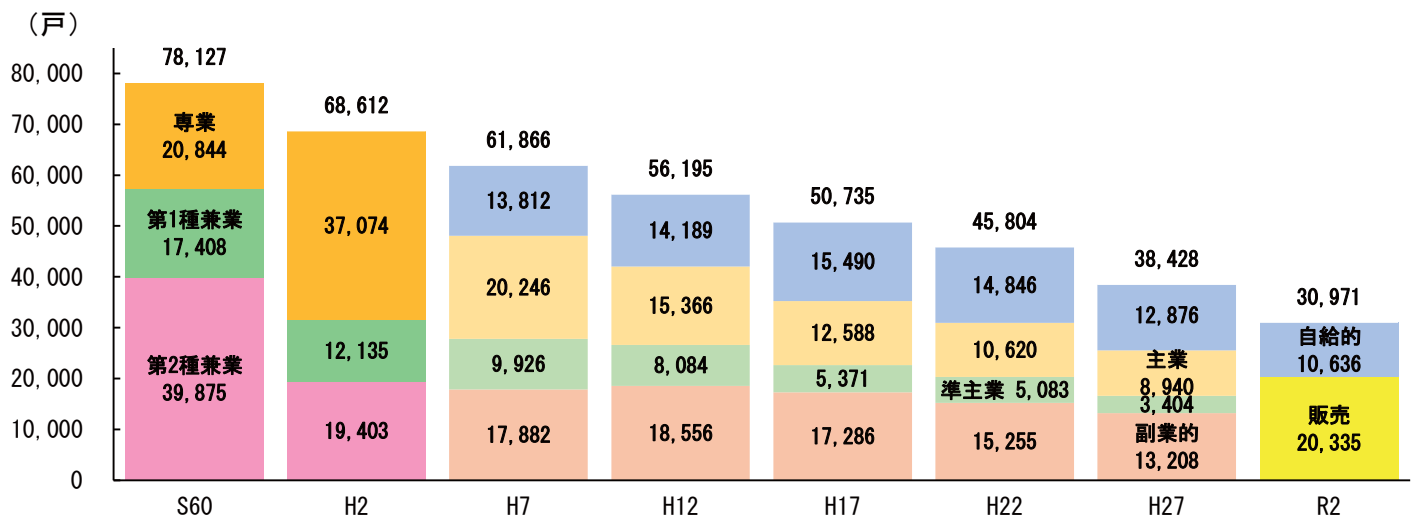


I 農業の概要

1 本県農業の位置づけ

区分	単位	区分					資料
		宮崎	九州	全国	宮/九(%)	宮/全(%)	
農家総数	1,000戸	31.0	248	1,747	12.5	1.8	「2020年農林業センサス」
販売農家	1,000戸	20.3	157	1,028	12.9	2.0	〃
耕地面積	1,000ha	65.2	520	4,372	12.5	1.5	農林水産省：令和2年耕地面積
田面積	1,000ha	34.9	304	2,379	11.5	1.5	〃
畑面積	1,000ha	30.3	216	1,993	14.0	1.5	〃
農業産出額	億円	3,396	17,520	89,387	19.4	3.8	農林水産省：令和元年農業産出額及び
生産農業所得	億円	1,142	6,690	33,403	17.1	3.4	生産農業所得統計

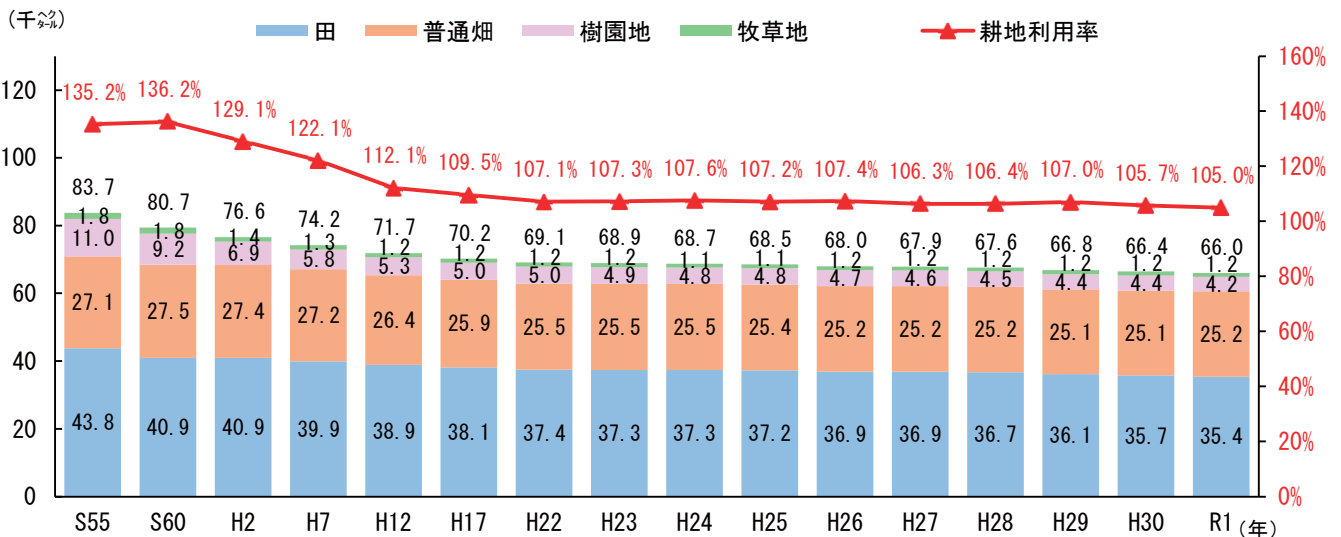
2 農家戸数



※「自給的農家」とは、経営耕地面積が30a未満かつ農産物販売金額が50万円未満の農家、
 「販売農家」とは、経営耕地面積が30a以上又は農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。
 ※「主業農家」とは、農業所得が主（所得の50%以上が農業所得）で、65歳未満の農業従事者60日以上の方がいる農家、
 「準主業農家」とは、農外所得が主で、65歳未満の農業従事者60日以上の方がいない農家をいう。
 「副業的農家」とは、65歳未満の農業従事者60日以上の方がいる農家をいう。
 ※平成3年～12年において、自給的農家を除く各農家の割合は、販売農家数に対する割合である。
 ※令和2年から主業農家・準主業農家・副業的農家のデータなし。

資料：「農林業センサス」
 「農業構造動向調査」

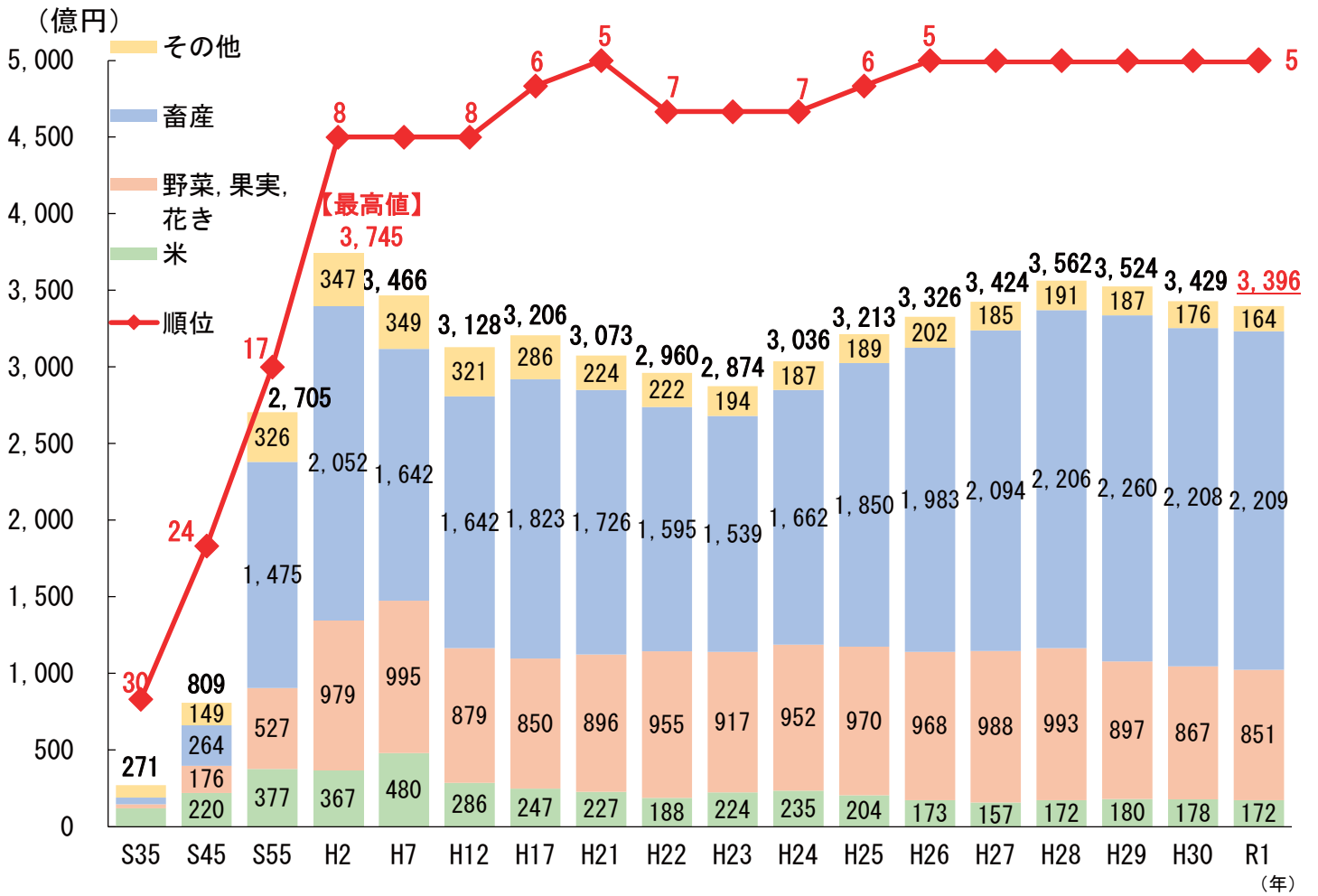
3 耕地面積及び耕地利用率の推移



資料：「耕地及び作付面積統計」

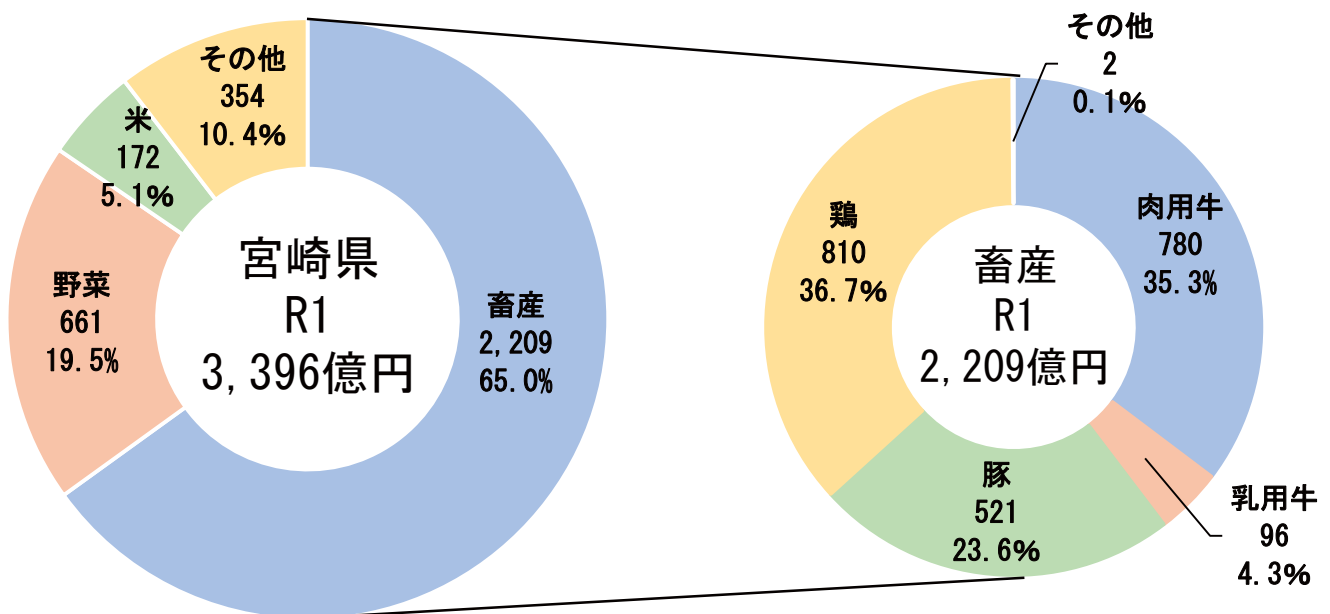


4 農業産出額



資料：「生産農業所得統計」

5 宮崎県の産出額の構成



Ⅱ 畜産の概要

1 本県畜産の位置づけ

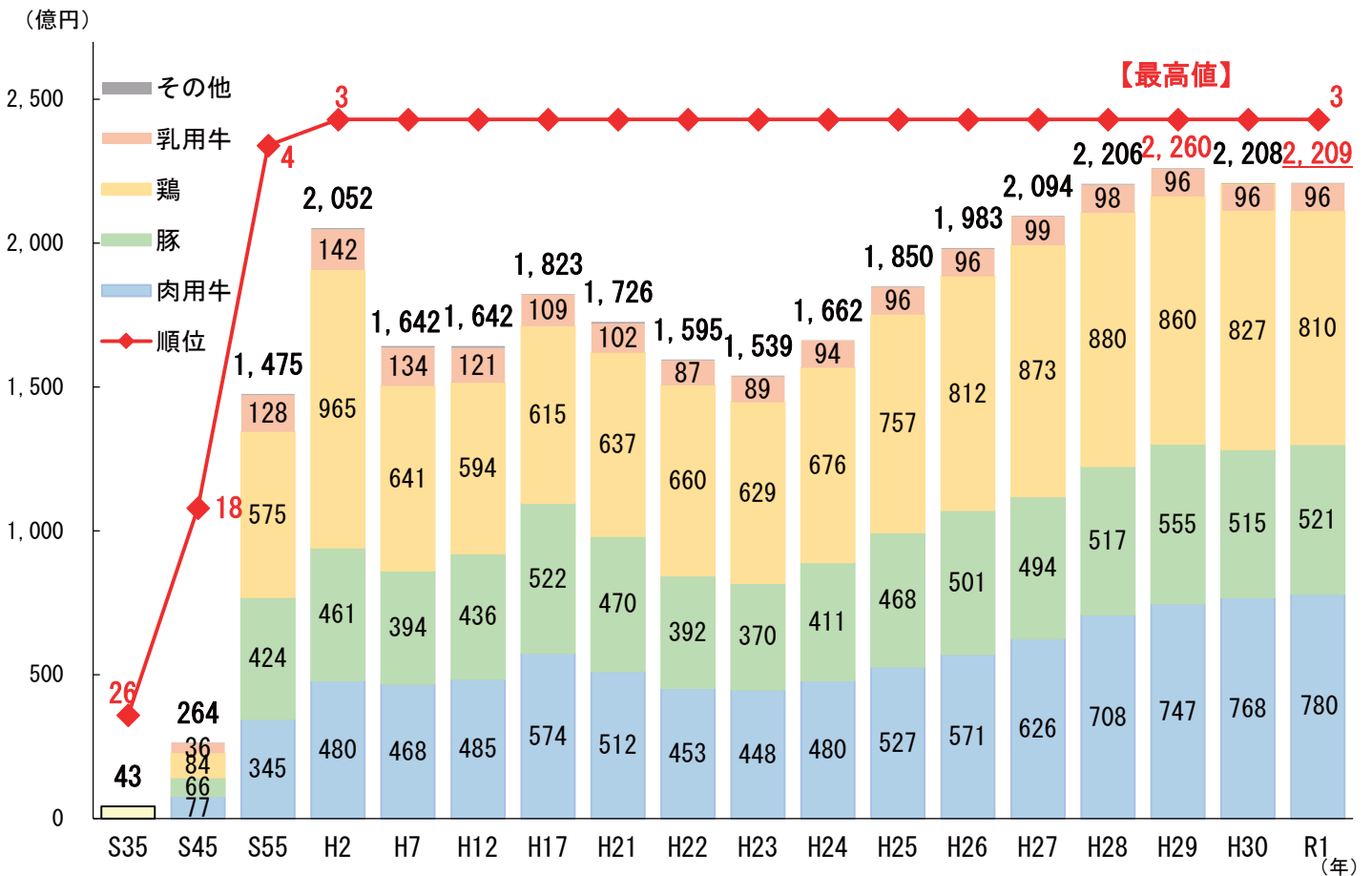
肉用牛、乳用牛…令和2年2月1日現在

豚、採卵鶏、ブロイラー…平成31年2月1日現在（単位：頭、千羽）

区分	全国	九州	県別順位					備考	宮崎県/ 全国シェア
			1	2	3	4	5		
肉用牛	2,555,000	927,100	北海道 524,700	鹿児島県 341,000	宮崎県 244,100	熊本県 132,300	岩手県 91,100		9.6%
乳用牛	1,352,000	105,500	北海道 820,900	栃木県 52,100	熊本県 44,400	岩手県 41,600	群馬県 33,900	宮崎県 13,600 (13位)	1.0%
豚	9,156,000	2,879,000	鹿児島県 1,269,000	宮崎県 835,700	北海道 691,600	群馬県 629,600	千葉県 603,800		9.1%
採卵鶏	182,368	24,821	茨城県 15,167	千葉県 12,382	鹿児島県 11,717	岡山県 10,387	広島県 9,356	宮崎県 4,451 (20位)	2.4%
ブロイラー	138,228	70,121	宮崎県 28,236	鹿児島県 27,970	岩手県 21,647	青森県 6,943	北海道 4,920		20.4%

資料：「畜産統計」

2 畜産産出額の推移



資料：農林水産省作成
「農業産出額」

Ⅲ 宮崎県畜産新生推進プラン

(平成28年8月策定)

「宮崎県畜産新生推進プラン」

全国のモデルとなる安全・安心で付加価値や収益性の高い畜産の構築

～忘れない～

防疫体制の強化

連携体制の強化と防疫意識の醸成

- ◆ 市町村、県内畜産関係団体、近隣県等との連携強化、家畜防疫情報メールによる情報共有や防疫研修会等による防疫意識の醸成など

家畜防疫対策の充実

- ◆ 「水際防疫」「地域防疫」「農場防疫」、万が一の発生時の「迅速な防疫措置」を4つの柱とする防疫対策の充実など



～そして前へ～

視点1「生産力」の向上

生産基盤の強化

- ◆ 「人・牛プラン」、「クラスター計画」の着実な実行、地域を牽引する担い手への施策の集中、繁殖センターやヘルパー組合等との連携による地域ぐるみの生産基盤の強化など

生産コストの低減

- ◆ 粗飼料の収穫・調製を行うコントラクターの育成、エコフィードの普及・拡大による飼料生産コストの低減など

生産性の向上

- ◆ 分娩間隔の短縮に向けた発情発見装置などのICTの活用や、細霧や送風などのソーカーシステムの導入、飼養衛生管理の改善、それぞれの家畜の育種・改良の促進など

視点2「人財力」の強化

地域畜産を牽引する人財の育成

- ◆ 繁殖センターや篤農家との連携による地域ぐるみで担い手を育成する取組の強化など

高度な技術を有する指導者確保

- ◆ 外部講師の招聘による高度な技術力と経営管理能力を備えた「畜産マスター」の育成など

視点3「販売力」の強化

ブランド力強化による取引拡大

- ◆ 生産者、関係機関・団体と一体となった戦略的連携による販売・輸出の強化など

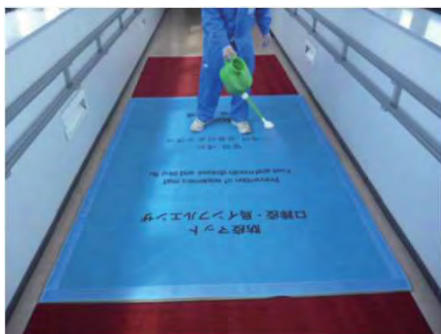
畜産関連産業の機能強化

- ◆ 最新鋭食肉・食鳥処理施設の整備、二次加工等によるバリューチェーンの強化など

～新たな国際化に対応したみやざき畜産の成長産業化～

家畜防疫対策の4本柱

1 水際防疫



空港での靴底消毒マット設置



宮崎空港での検疫探知犬配備に伴うセレモニー

2 地域防疫



市町村自衛防疫推進協議会による地域の巡回消毒活動



地域での防疫演習(防護服着脱訓練)

3 農場防疫



農場における飼養衛生管理基準の遵守状況確認



鳥インフルエンザ発生予防のための鶏舎周囲への消石灰散布

4 迅速な防疫措置



家畜伝染病発生を想定した机上防疫演習



豚熱・アフリカ豚熱発生を想定した実地防疫演習

みやざき畜産の成長産業化の視点

1 「生産力」の向上



畜産クラスター事業により肥育牛舎を繁殖センターへ改修（高千穂町）



労力軽減のためのコントラクターによる飼料収穫の受託及び飼料の供給（えびの市）

2 「人財力」の強化



肉用牛繁殖農家で畜産マスター（指導人材育成）の現地研修



養豚地域指導員研修
Web研修会

3 「販売力」の強化



キッチンカーによる宮崎牛鉄板焼きの販売（(株)南海グリル：大阪府）



オンラインによる宮崎牛応援キャンペーンの実施（(株)ミヤチク：都城市）

IV 畜種別飼養動向

1 肉用牛



○本県を代表するブランドの宮崎牛は、平成29年9月に宮城県で開催された「第11回全国和牛能力共進会」で、史上初となる3大会連続の内閣総理大臣賞を受賞。

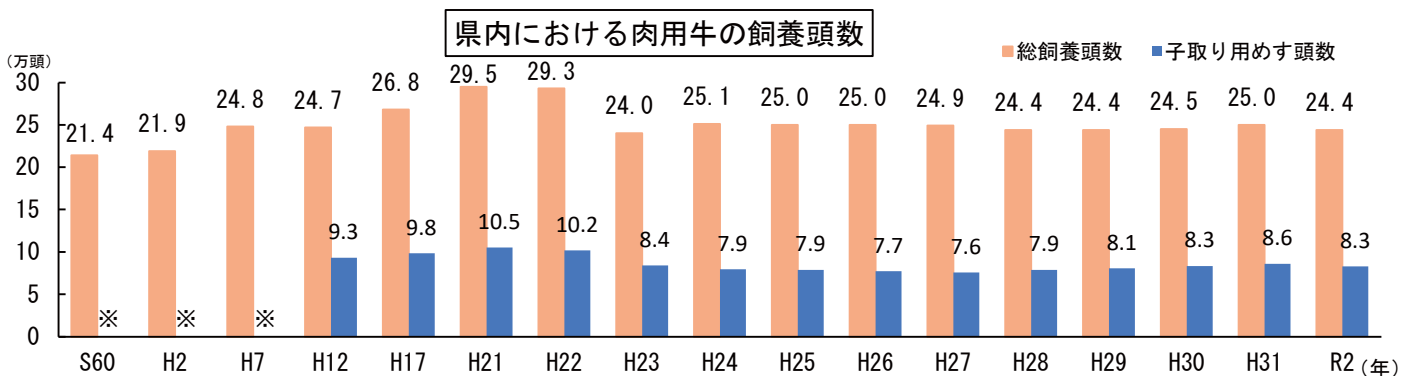
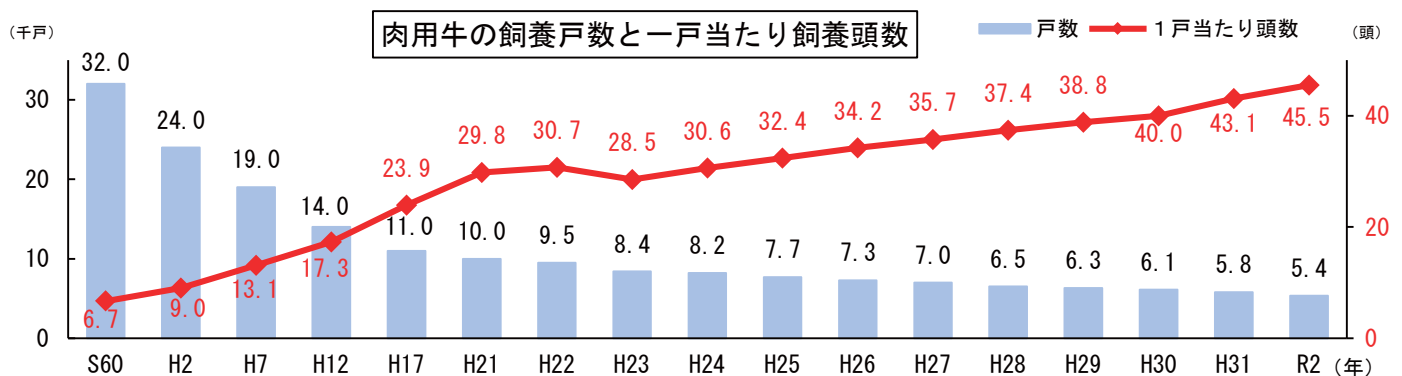
○令和元年の産出額は780億円（対前年比101.6%）で、県全体の約23%を占めている。

○肉用牛の飼養頭数は、平成22年に発生した口蹄疫の影響等により、平成23年は減少したものの、翌年には増加に転じ、その後はほぼ横ばいで推移し、令和2年2月1日現在の飼養頭数は、244,100頭と全国3位となっている。

○口蹄疫で66,869頭の肉用牛が殺処分され、肉用牛産業に甚大な影響を与えたことから、畜産の新生に向け、人・牛プランに掲げた担い手の育成や分業化システムの構築等、生産基盤の強化を図るとともに、PR活動の展開による「宮崎牛」の一層の銘柄確立に努めている。

(1) 肉用牛の飼養状況

戸数と頭数の推移



※ 事実不詳又は調査を欠くものためデータなし

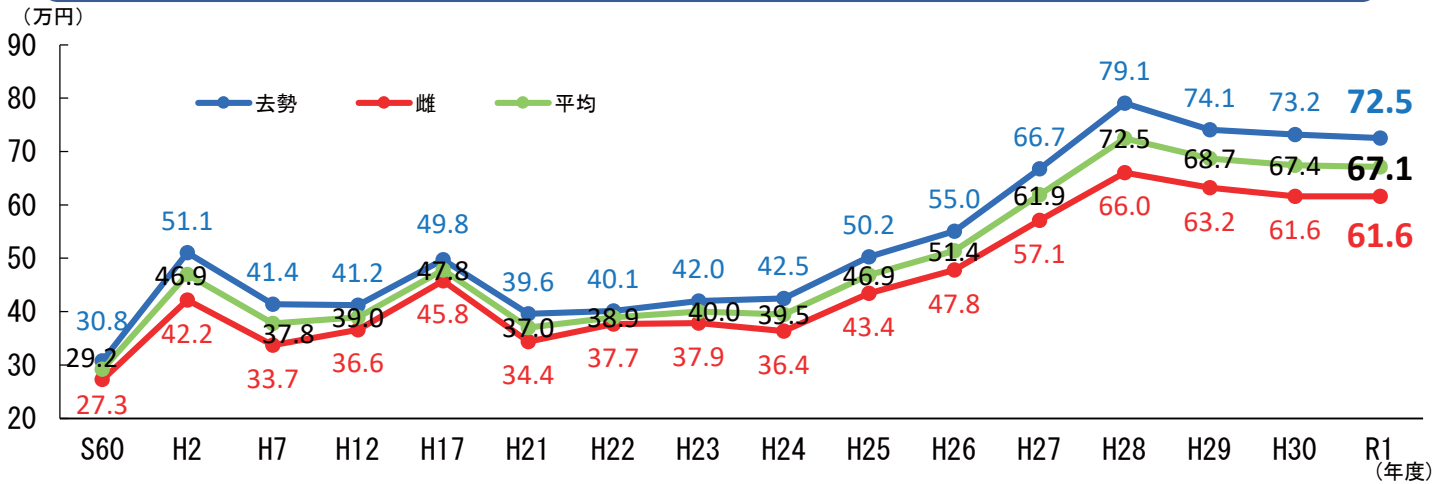
※ 飼養頭数について、令和2年から調査方法が変更になったため、以前の数値とは連動しない。

資料:「畜産統計」

(2) 肉用子牛の出荷状況

①価格の推移（消費税抜き）

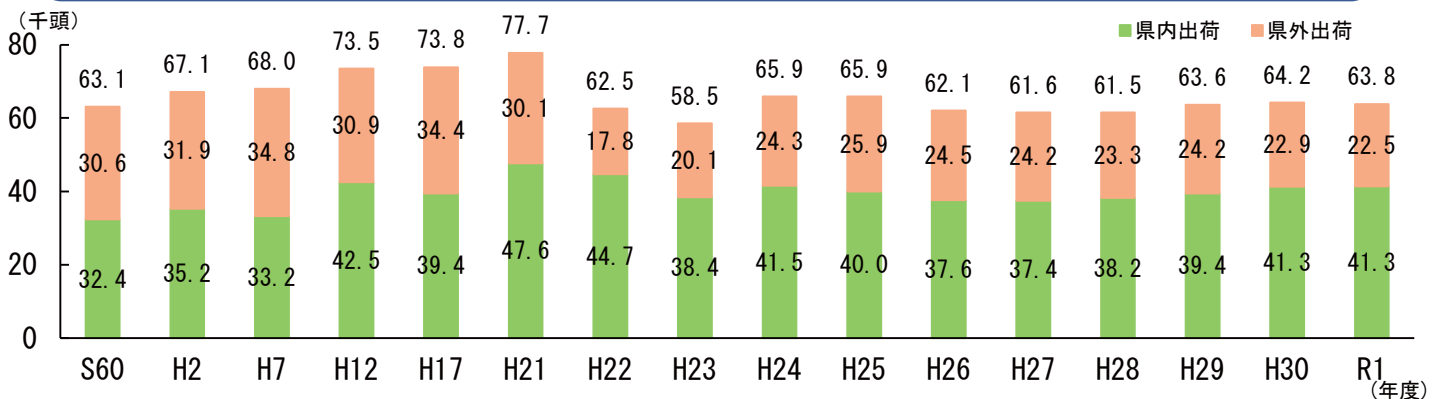
肉用子牛の価格は、平成25年度に上昇に転じ、平成28年度には過去最高水準に達した。平成29年度以降はほぼ横ばいでの推移となっている。



資料：「県畜産振興課調」「宮崎県畜産協会調」

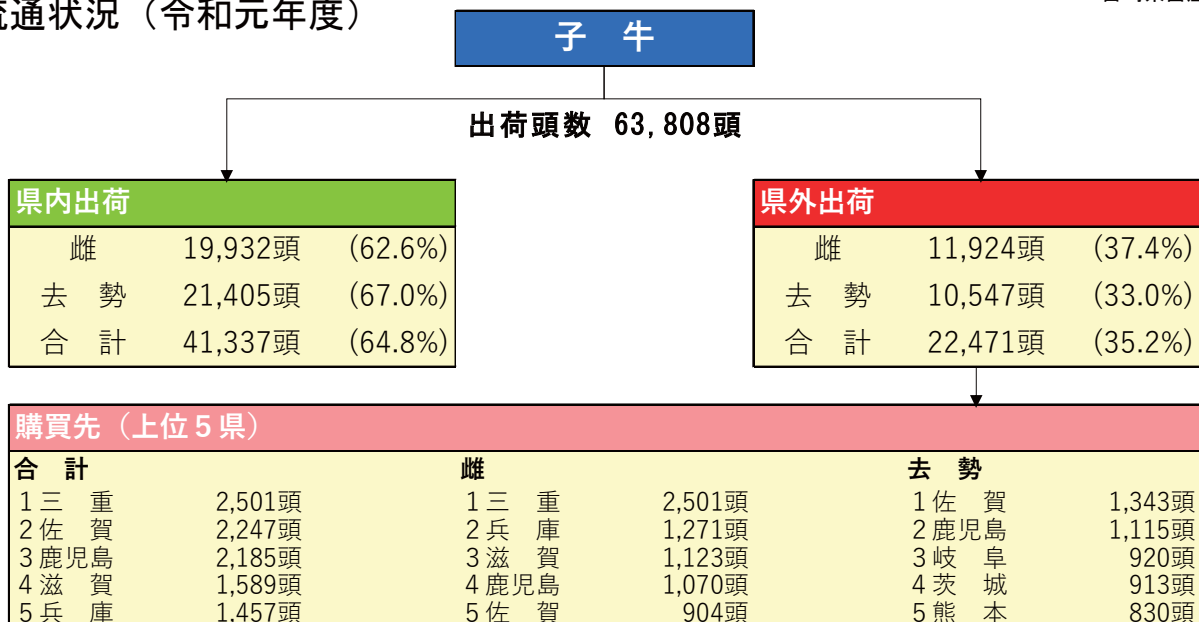
②出荷の推移

肉用子牛の出荷頭数は、平成22年に発生した口蹄疫により激減したが、平成24年度以降は6万頭台で推移している。平成28年度以降、国庫事業をはじめとした増頭対策により増加した繁殖雌牛の飼養頭数に連動し、安定した推移となっている。



資料：「県畜産振興課調」「宮崎県畜産協会調」

③流通状況（令和元年度）

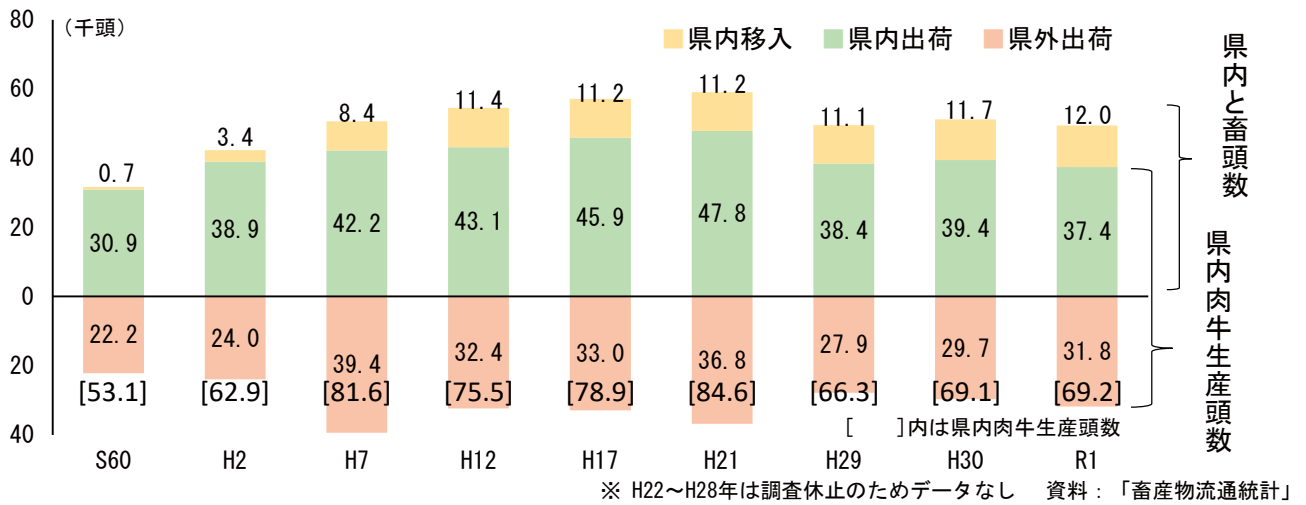


資料：「県畜産振興課調」、「宮崎県畜産協会調」

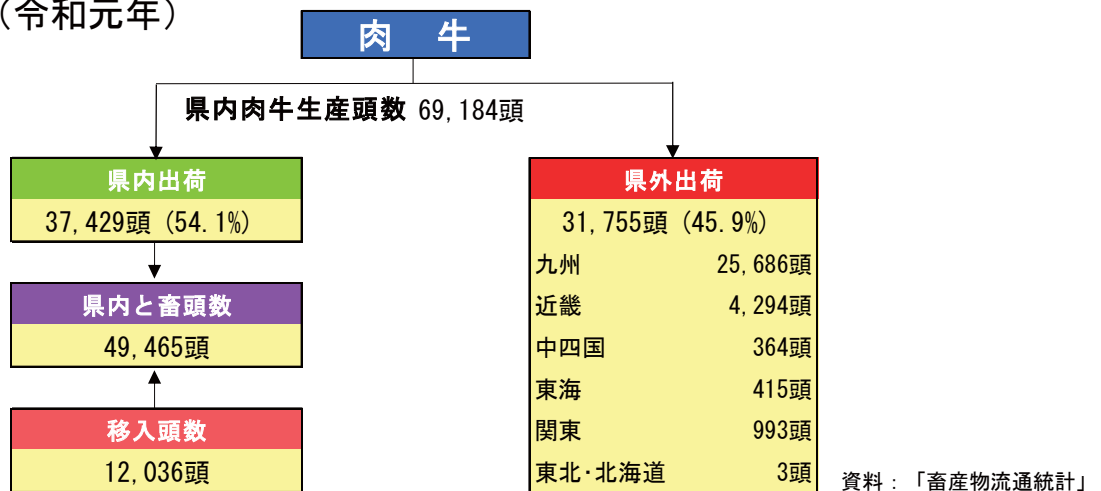
(3) 肉牛の出荷状況

①頭数の推移

県内における肉用牛の出荷頭数は、平成29年から3千頭増加した。県内への出荷頭数は約6割であり、県外からの移入頭数は横ばいで推移している。

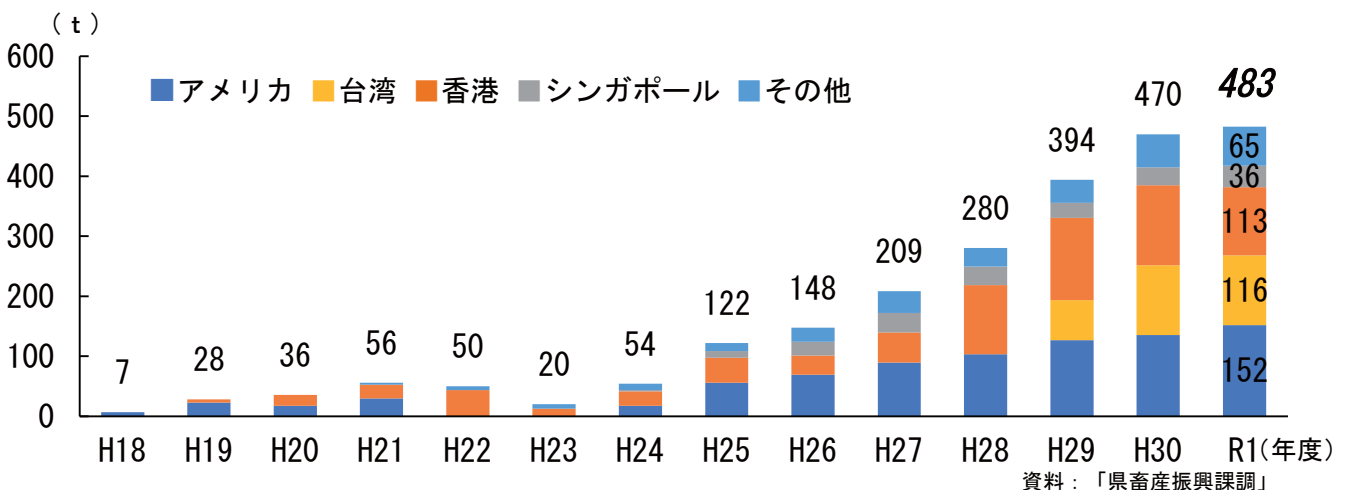


②流通状況 (令和元年)



③宮崎県産牛肉輸出量の推移

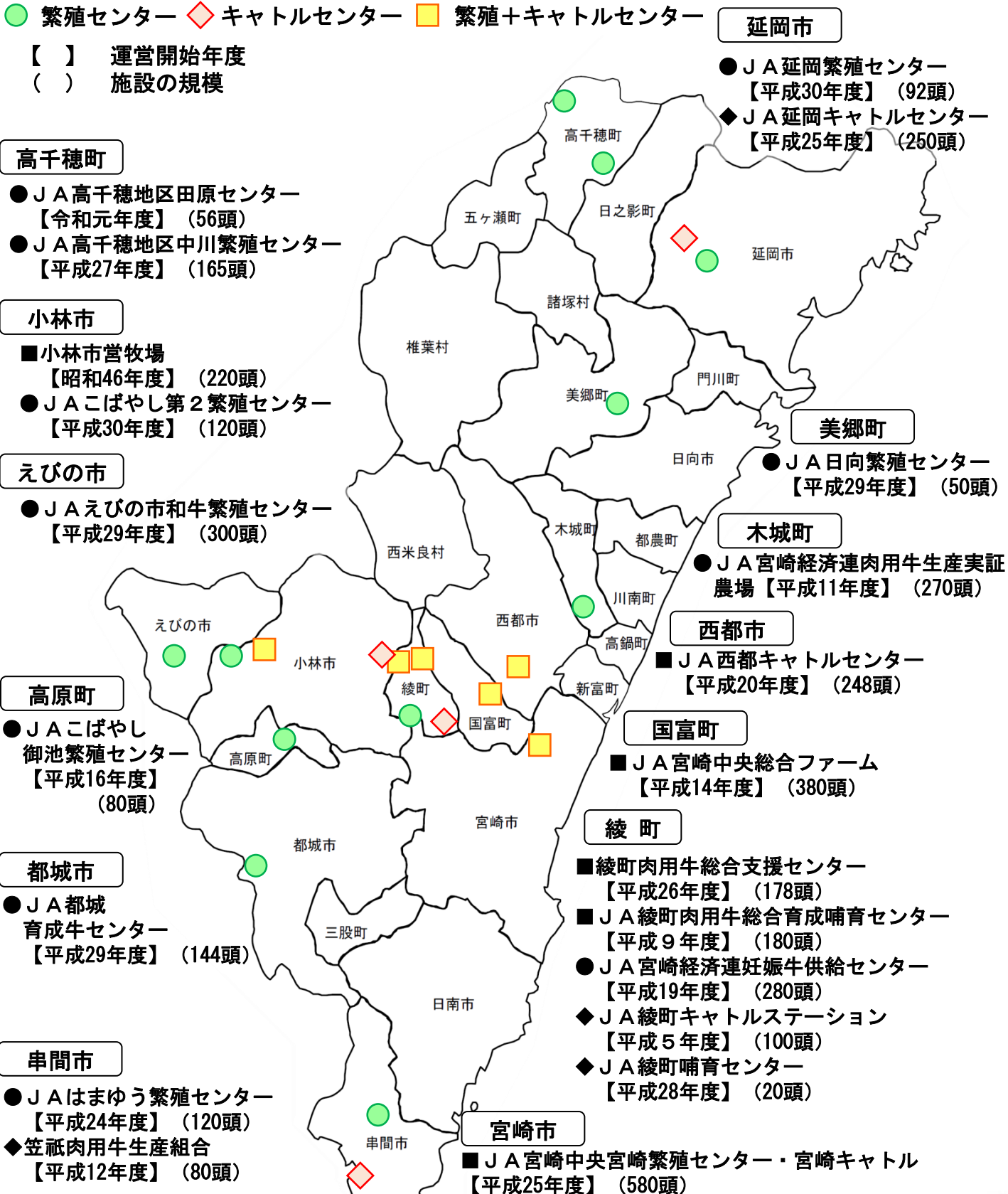
県産牛肉の輸出は平成2年度に始まり、BSEや口蹄疫発生により輸出量は一時的に落ち込んだものの平成24年度以降順調に伸び、令和元年度には過去最高の483tを達成した。



(4) 肉用牛の生産基盤強化に関する取組について

肉用牛生産者の規模拡大や肉用牛生産に係る作業の分業化・省力化を推進するため、妊娠牛や子牛を供給する繁殖センターの整備や、セリまでの子牛育成を担うキャトルセンターやキャトルブリーディングセンターの整備を県内一円で展開。

県全域 21か所 (繁殖・育成牛2,027頭、不妊牛298頭、キャトル1,588頭) ※R3年1月時点



2 乳用牛

○本県の酪農は、土地利用型農業の重要品目として発展してきたが、乳価低迷等による経営転換や飼養者の高齢化・後継者不足等により飼養戸数及び飼養頭数は減少傾向にあり、令和元年の産出額は96億円（対前年比100.0%）で、県全体の2.8%を占めている。

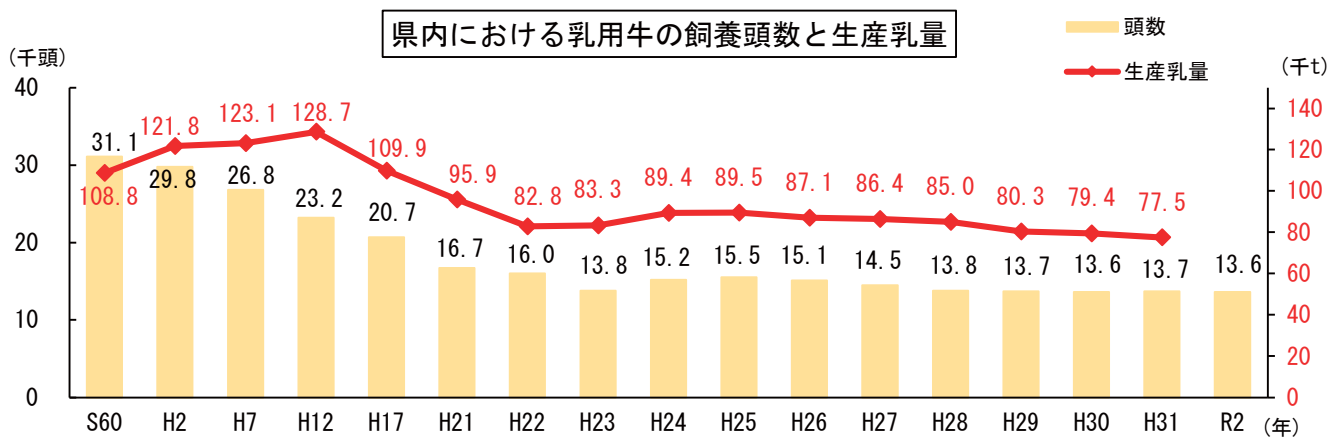
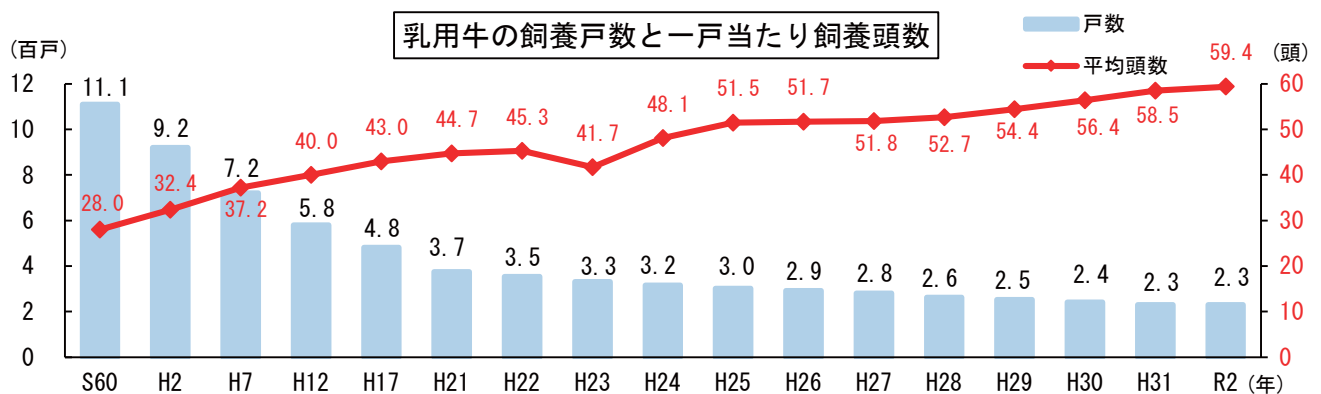
○平成24年以降は戸数の減少に比べ、頭数の減少は緩やかで、一戸当たりの平均飼養頭数が伸びており、規模拡大が進んでいる。

○令和元年の生乳生産量は、7万7,542トン（対前年比97.7%）となっている。

○酪農を担う新たな担い手等の育成を図るとともに、後継牛の確保と導入コストの削減のための育成牛預託等による分業化や省力化のための搾乳ロボット等の導入を進め、生産基盤の強化・生産性向上を図っていく。

（1）乳用牛の飼養状況

戸数と頭数の推移

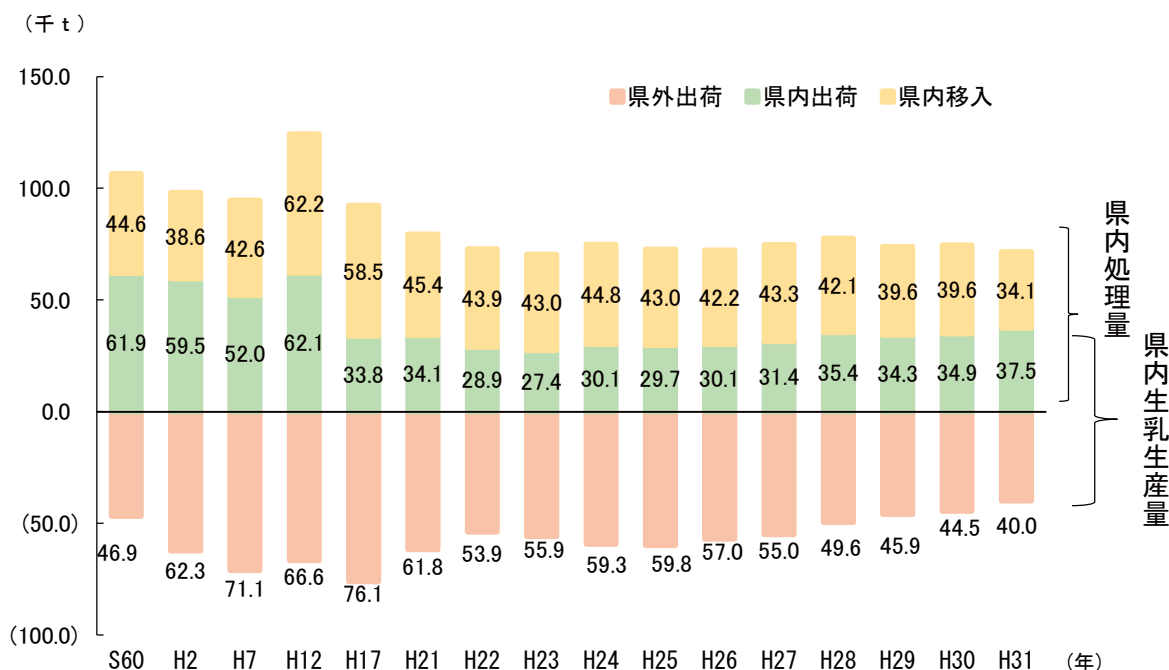


※ 飼養頭数について、令和2年から調査方法が変更になったため、以前の数値とは連動しない。資料：「畜産統計」「牛乳・乳製品統計」

(2) 生乳の出荷状況

①出荷の推移

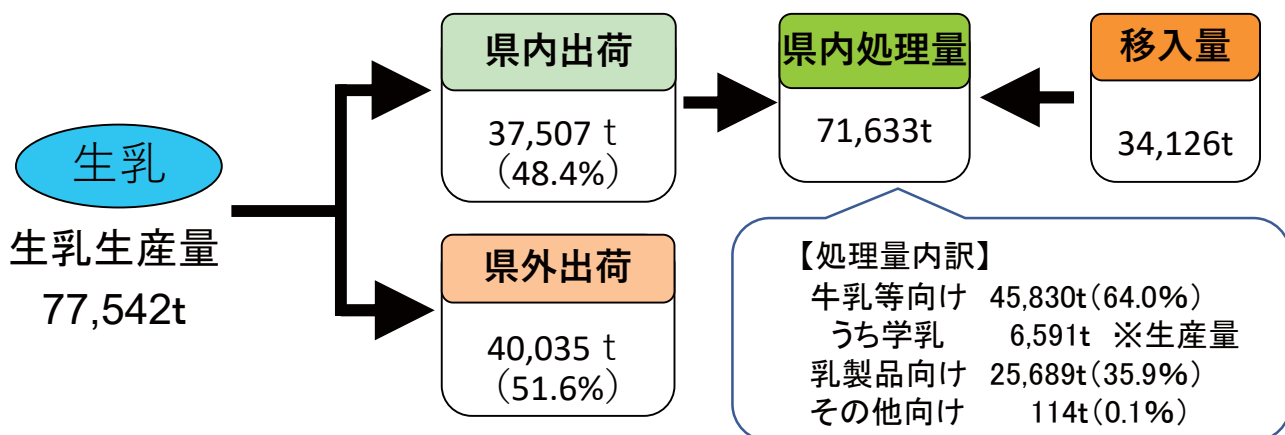
生乳の出荷量は、平成12年をピークに減少傾向にある。県内処理量は県内産と県外から移入してきた分を合わせて、7万t台の処理量となり、ほぼ横ばいの状況となっている。



資料：「牛乳・乳製品統計」

②流通状況（令和元年）

県内で生産された生乳の52%は県外に出荷され、県内で処理される生乳の64%が牛乳等向けとなっている。



資料：「牛乳・乳製品統計」

3 豚

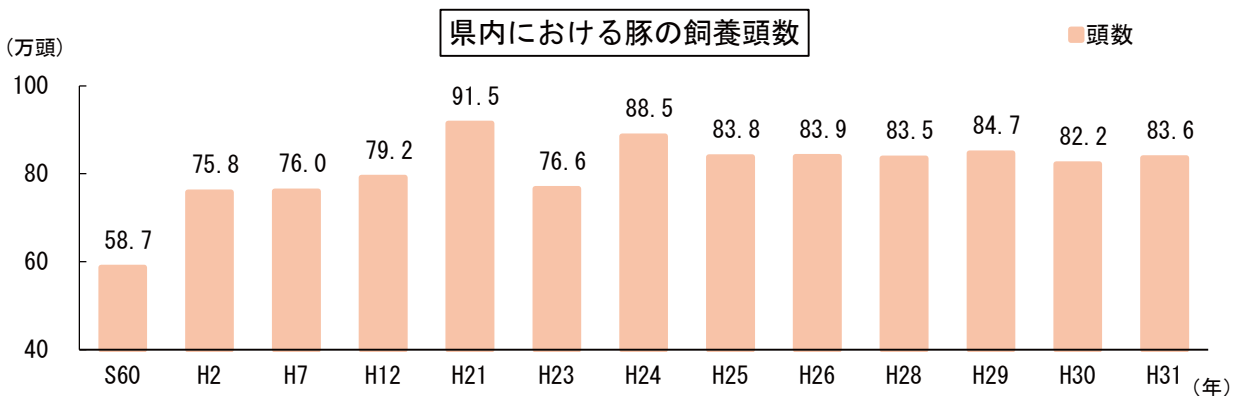
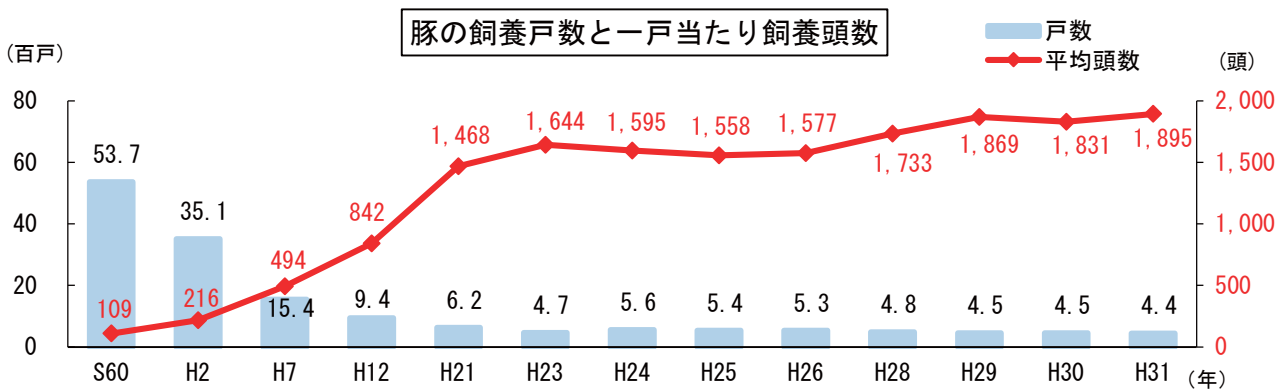
○本県の養豚は、農家戸数は減少傾向にあるものの、飼養頭数は全国2位を維持しており、1戸当たりの飼養頭数が1,800頭を超え、規模拡大が進んでいる。

○規模拡大に伴い、効率的な生産体制として、地域内一貫生産体制やスリーサイト方式（繁殖・哺乳育成・肥育部門の独立）の導入等に取り組む生産者も増えてきている。

○平成22年に発生した口蹄疫で22万7,949頭の豚が殺処分され、平成23年2月1日現在の飼養頭数は76万6,200頭まで落ち込んだが、平成31年2月1日現在では、83万5,700頭となっている。

○口蹄疫からの復興・新生に向けた取組等により、令和元年の産出額は521億円（対前年比101.2%）で県全体の15.3%となり、順調に回復しているが、さらに養豚生産基盤の強化や生産性の向上を進めることとしている。

戸数と頭数の推移



※平成17・22・27年は調査休止のためデータなし

資料：「畜産統計」

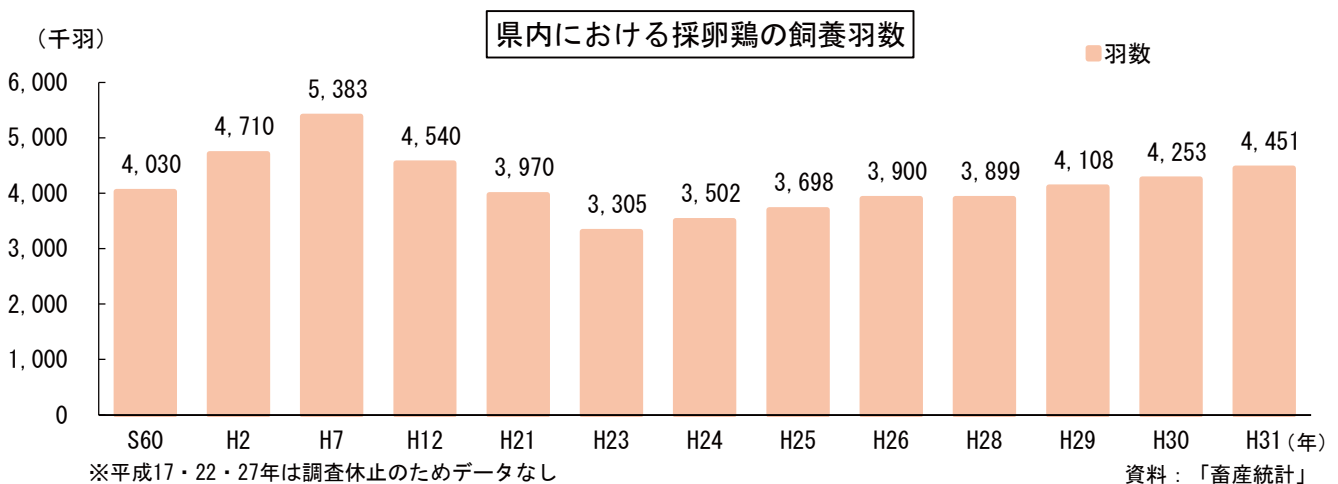
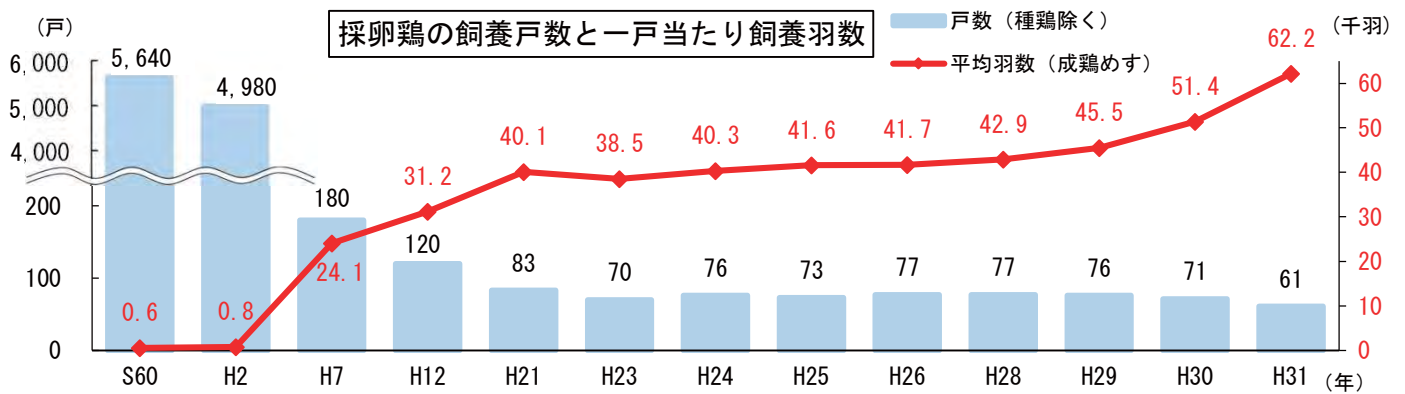
4 採卵鶏

○本県の鶏卵は、GPセンター（鶏卵を洗浄、選別、包装する施設）を核とした企業的経営による規模拡大が進み、1戸当たりの飼養羽数は約6万2千羽となっている。

○令和元年の鶏卵の産出額は約89億円（対前年比89.0%）で、県全体の2.6%を占めている。

○鶏卵は栄養豊富な食品で、価格的にも物価の優等生といわれるなど国民の食生活に深く根ざしているが、より一層の安全・安心を確保する観点から高度GPセンターの整備が進められている。

戸数と羽数の推移



5 ブロイラー

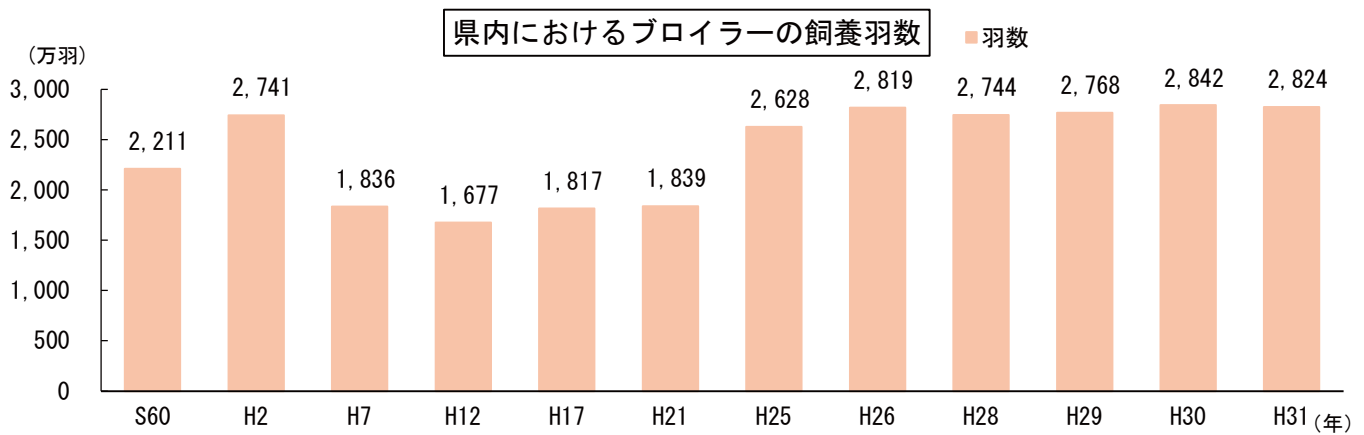
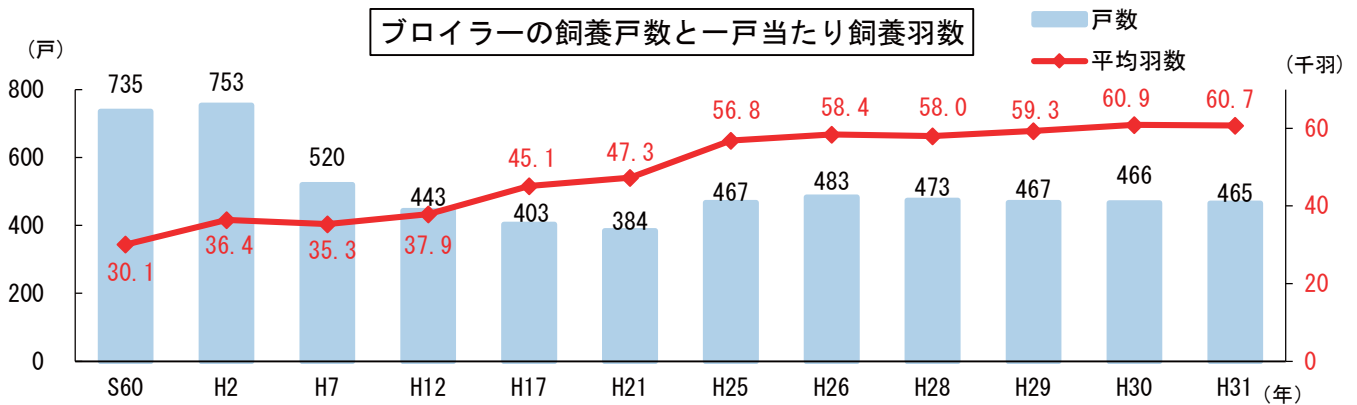
○本県のブロイラーは、生産・流通に関わる様々な部門を統合した大規模生産・流通システムであるインテグレーション形態を背景に、飼養羽数は年々増加しており、1戸当たりの規模拡大が進んでいる。

○戸数の減少は他の畜種に比べて緩やかに推移している。

○令和元年の産出額は687億円（対前年比98.7%）で、県全体の20.2%を占めている。

○平成31年の本県出荷羽数は1億3,660万羽であり、宮崎、鹿児島、岩手の3県で全国の55.7%を占めている。

戸数と羽数の推移

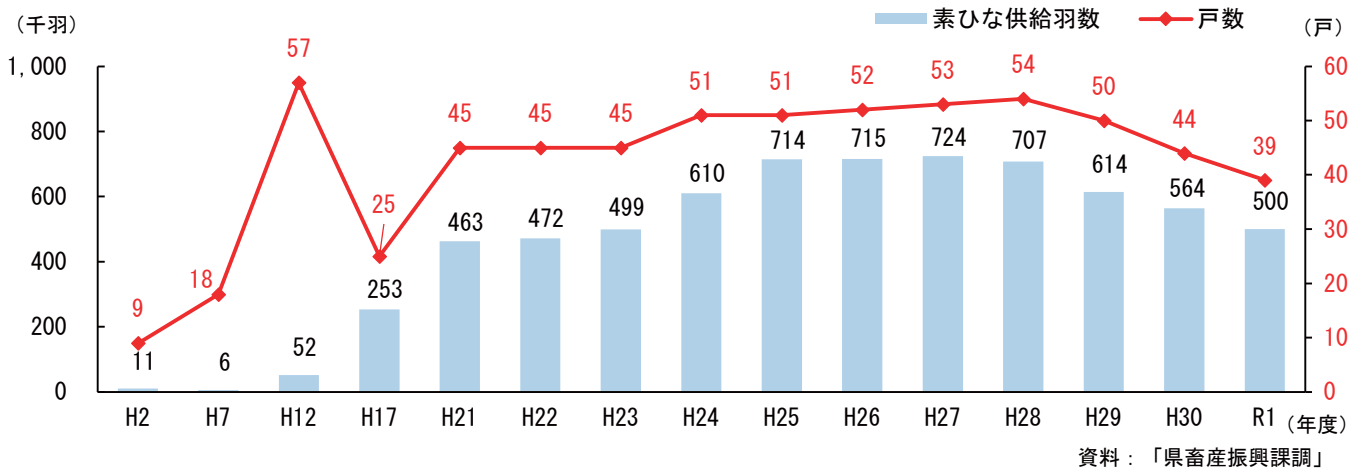


資料：「畜産統計」

6 みやざき地頭鶏 じとっこ

平成2年度からみやざき地頭鶏の素ひな供給が開始され、供給羽数は平成17年度から大きく増加し、平成25年度からは70万羽を超えて推移してきた。しかし、平成28年度から減少し、令和元年度は50万羽の供給であった。

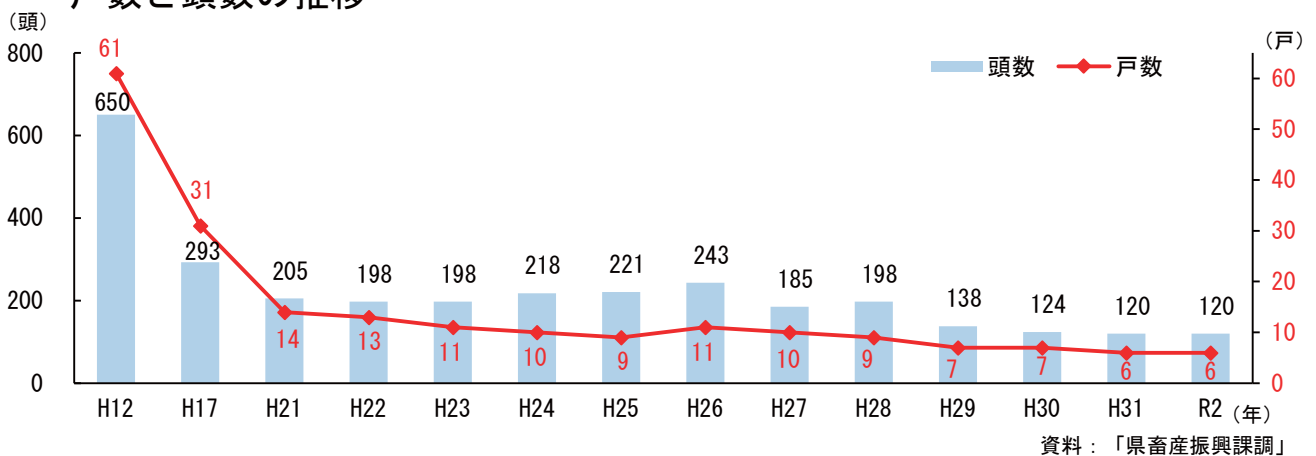
戸数と素ひな供給羽数の推移



7 農用馬

飼養頭数及び戸数がやや減少傾向で、令和2年では、6戸で120頭が飼育されている。

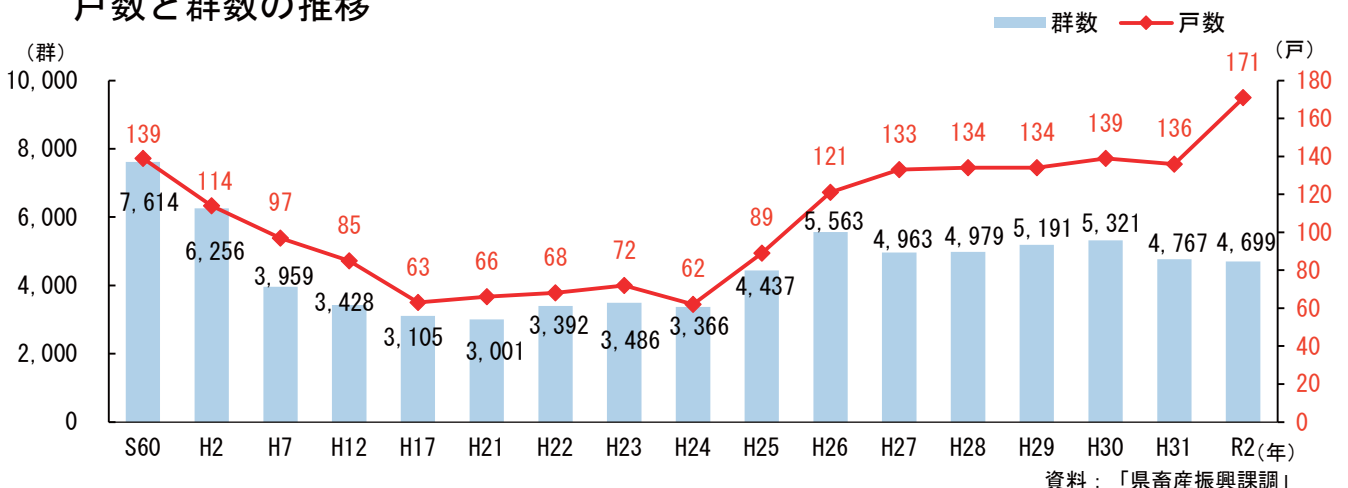
戸数と頭数の推移



8 みつ蜂

平成25年の養蜂振興法の改正により、趣味で飼育されている方からも飼育届が提出されることになり、戸数・群数（届出数）ともに増加している。

戸数と群数の推移

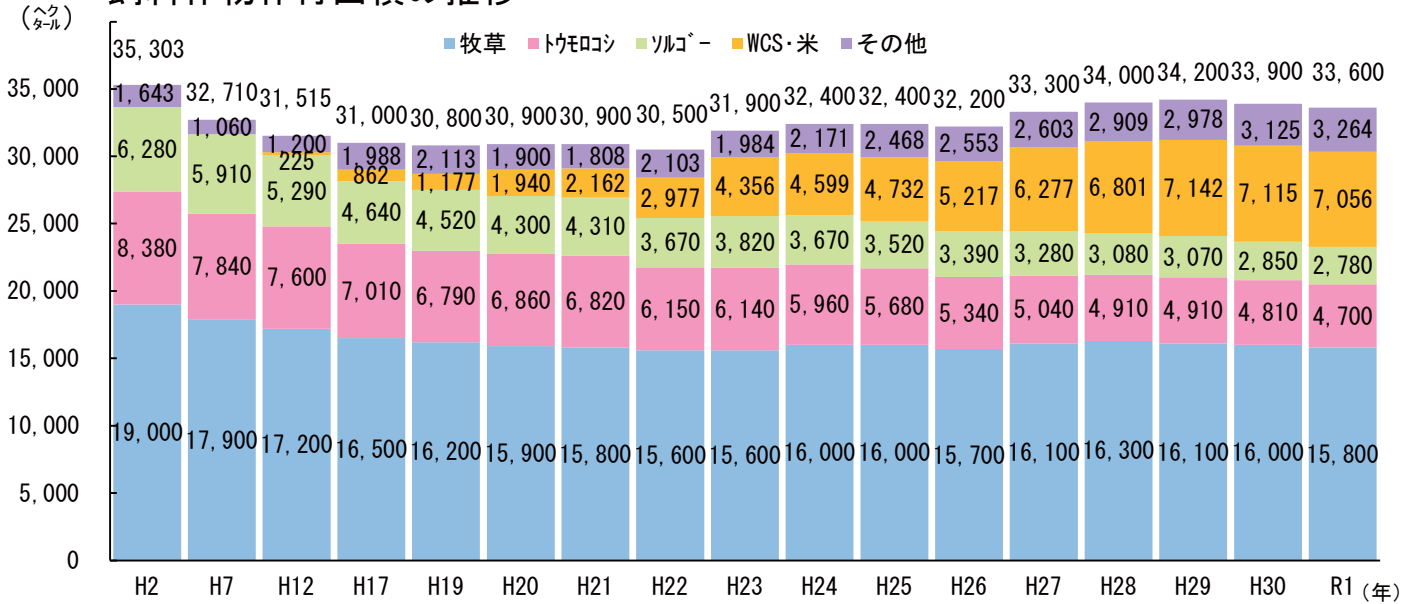


V 飼料

1 自給飼料

平成22年以降、飼料用稲の増加もあり飼料作物の作付面積は増加傾向にあったが、長大作物の減少等により、作付け面積は横ばいとなっている。

飼料作物作付面積の推移

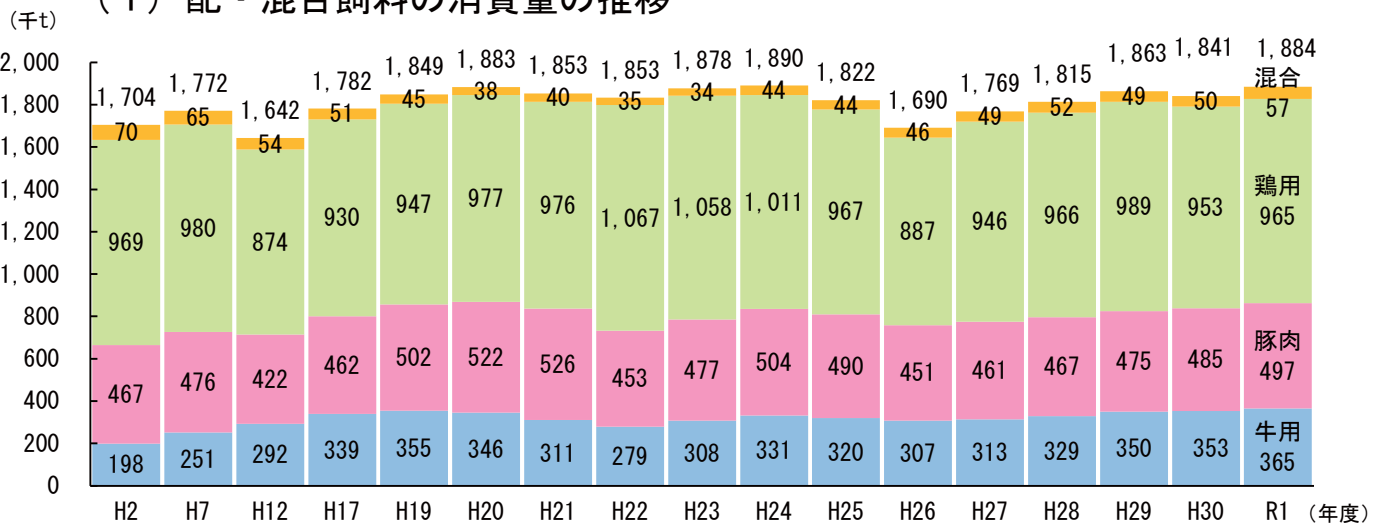


2 流通飼料

資料：「農林水産統計」

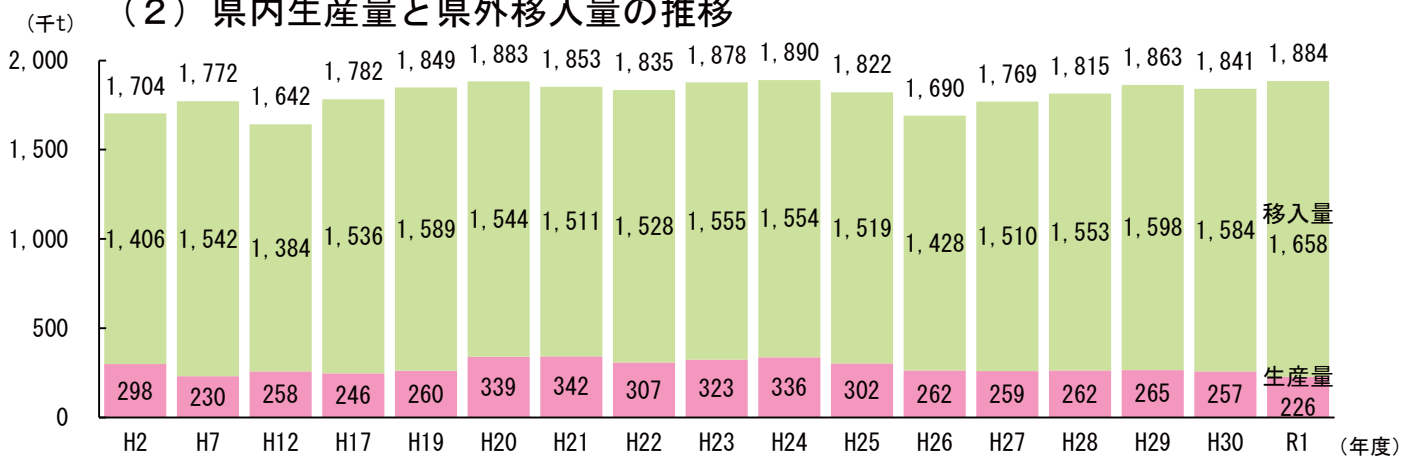
毎年180万t程度が消費されており、その約88%が県外からの移入によるものである。

(1) 配・混合飼料の消費量の推移



資料：「農林統計協会調」

(2) 県内生産量と県外移入量の推移

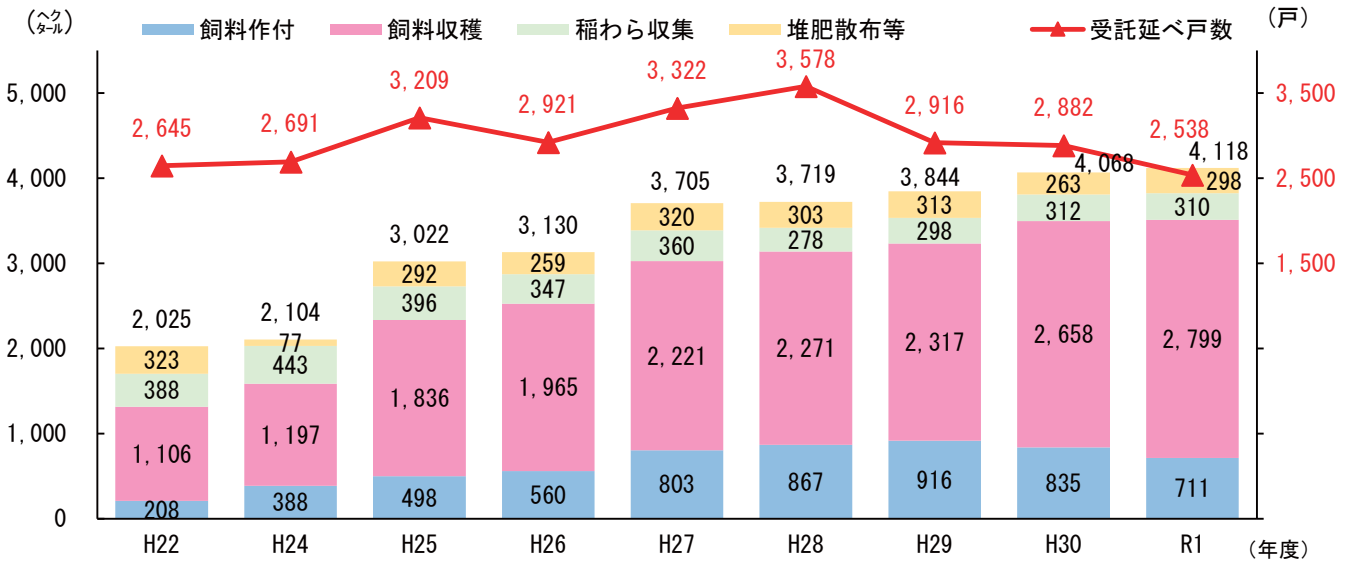


資料：「農林統計協会調」

3 作業受託

コントラクターによる飼料作物関連の作業受託面積は年々増加し、分業化が進んでいる。

作業受託面積・戸数の推移

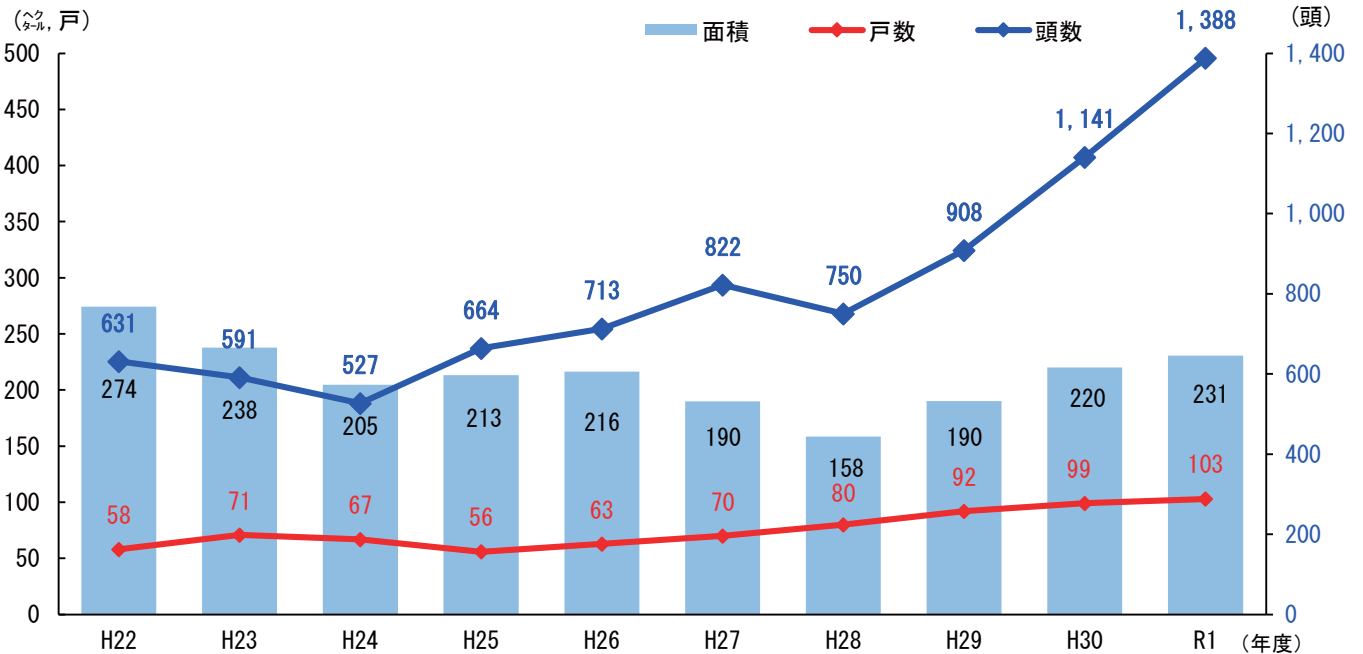


4 肉用牛放牧

資料：「県畜産振興課調」（平成23年度は調査未実施）

平成22年の口蹄疫発生以降、放牧面積・頭数ともに減少したが、近年は飼養管理の省力化の面から戸数・頭数は増加に転じており、放牧面積も回復傾向にある。

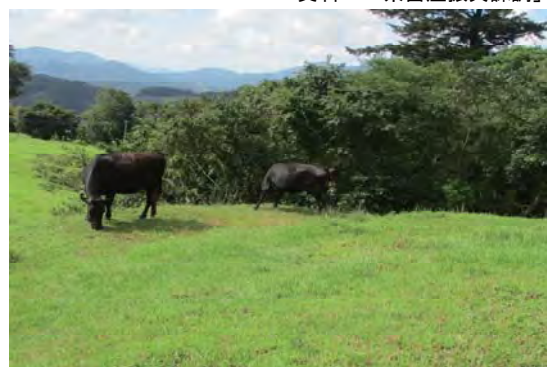
放牧面積・戸数・頭数の推移



資料：「県畜産振興課調」



コントラクターによる収穫の様子



中山間地域における放牧の様子

VI 家畜衛生

1 検査実施状況（主な監視伝染病）

(単位：頭、羽、群)

病名	年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
結核		3,053	929	4,052	4,101	3,059	3,025	2,658	3,318	2,559	3,133	2,713
ブルセラ症		2,514	538	3,289	3,623	2,656	2,709	2,383	2,860	1,850	2,284	1,748
ヨーネ病（牛）		3,712	2,297	6,060	4,651	2,602	2,821	3,617	5,010	3,846	4,513	3,846
牛伝染性リンパ腫		4,594	4,984	7,076	6,935	4,758	4,690	7,412	13,610	17,624	19,666	19,624
豚熱		1,510	100	710	949	1,073	1,024	984	913	985	1,024	1,668
オースキー病		17,835	5,738	14,001	18,856	15,935	7,818	10,127	8,816	9,738	7,978	7,337
豚繁殖・呼吸障害症候群		1,998	919	5,386	5,261	6,026	5,910	6,281	5,265	6,165	6,648	5,707
豚流行性下痢		305	0	0	180	130	740	968	364	0	0	0
伝染性胃腸炎		305	0	0	180	130	130	310	180	0	0	0
高病原性 鳥インフルエンザ		3,089	1,992	1,857	2,638	2,384	2,318	1,918	3,567	3,621	2,221	1,849
ニューカッスル病		3,265	970	90	1,826	2,385	2,353	2,232	2,603	2,414	1,920	1,920
腐蛆病		3,040	1,465	4,032	3,297	3,749	3,969	3,701	3,629	3,504	3,403	3,399

資料：「県家畜防疫対策課調」

2 家畜伝染病発生状況（主な監視伝染病）

(単位：頭、羽、群（口蹄疫・鳥インフルエンザの上段は殺処分頭羽数、下段は件数）)

病名	年次	H21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
口蹄疫		—	297,808 (292)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヨーネ病（牛）		—	—	—	1	—	—	2	2	7	1	—
牛伝染性リンパ腫		15	32	42	50	64	56	115	101	122	137	160
牛ウイルス性下痢		—	—	1	1	—	—	1	4	9	15	16
豚流行性下痢		—	—	—	—	16	272	43	29	4	11	2
伝染性胃腸炎		—	—	—	1	—	17	—	—	—	—	—
豚丹毒		18	8	8	21	19	18	31	32	31	21	24
高病原性 鳥インフルエンザ		—	—	1,011,968 (13)	—	—	46,025 (2)	—	116,977 (1)	166,195 (1)	—	—
腐蛆病		21	—	28	10	2	5	—	—	—	—	—

※H21以前に発生した監視伝染病（最終発生、頭羽数）

流行性脳炎（S58年、1頭）、結核病（S60年、1頭）、馬伝染性貧血（S54年、3頭）、豚熱（S55年、741頭）
ニューカッスル病（S57年、10,431羽）、ひな白痢（S53年、589羽）

資料：「県家畜防疫対策課調」

3 予防接種実施状況

(単位:千頭)

ワクチン名	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
牛呼吸器5種混合	76	64	62	66	62	60	57	42	39	39	44.1
牛呼吸器6種混合	—	—	—	—	—	—	—	—	0.2	0.1	0.2
牛呼吸器5種・ヘモ混合	—	—	—	—	—	—	—	18	23	24	18.6
牛異常産3種混合	70	55	61	52	50	47	52	53	35	9.4	3.3
牛異常産4種混合	—	—	—	—	—	—	—	—	26	58	59.0
イバラキ病	26	6	22	25	23	22	21	22	23	23	24.4
牛流行熱・イバラキ病混合	0.7	0.04	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
炭疽	27	17	20	19	18	17	18	18	18	17	17.4
オースキー病	1,500	1,005	966	886	390	234	84	3.6	3.0	4.7	3.5
ARBP・豚丹毒	—	—	—	—	13	0	—	—	—	—	—
豚丹毒	592	325	294	220	177	5.8	8.7	9.7	9.3	8.5	7.8

資料:「県家畜防疫対策課調」
「宮崎県畜産協会調」

4 県内の家畜人工授精成績 (県内で開設する家畜人工授精所のデータを集計)

(1) 肉用牛

(単位:頭)

年次	受胎成績						生産成績						備考	
	雌実頭数	受胎頭数	流産頭数	不受胎頭数	不明頭数	受胎率	生産頭数	雄	雌	早産、生後へい死	生産率			
	A	B	C	D	E	B/(A-E)	F+G+H	F	G	H	F+G+H/(A-E)	双子	三子	
H26	78,484	63,781	1,585	9,283	5,420	87%	62,524	31,677	30,362	485	86%	326	1	
H27	79,983	65,016	1,857	9,667	5,300	87%	63,518	32,395	30,726	397	85%	359	0	
H28	82,853	67,956	1,859	9,438	5,459	88%	66,484	34,110	31,831	543	86%	381	3	
H29	86,102	69,886	1,918	10,137	6,079	87%	68,379	34,985	32,762	632	85%	407	2	
H30	84,503	68,116	1,926	10,332	6,055	87%	66,613	34,078	31,939	596	85%	421	1	

資料:「県家畜防疫対策課調」

(2) 乳用牛

(単位:頭)

年次	受胎成績						生産成績						備考	
	雌実頭数	受胎頭数	流産頭数	不受胎頭数	不明頭数	受胎率	生産頭数	雄	雌	早産、生後へい死	生産率			
	A	B	C	D	E	B/(A-E)	F+G+H	F	G	H	F+G+H/(A-E)	双子	三子	
H26	5,943	3,757	199	1,482	704	72%	3,622	1,836	1,735	51	69%	62	1	
H27	5,532	3,359	206	1,525	648	69%	3,199	1,538	1,614	47	65%	46	0	
H28	5,358	3,273	194	1,640	445	67%	3,143	1,453	1,648	42	64%	64	0	
H29	5,278	3,317	218	1,669	292	67%	3,162	1,449	1,638	75	63%	61	1	
H30	4,946	3,060	179	1,646	240	65%	2,939	1,331	1,551	57	63%	58	0	

資料:「県家畜防疫対策課調」

5 令和2年度の家畜伝染病の発生

令和2年12月1日に県内1例目となる高病原性鳥インフルエンザが日向市で発生し、その後も都農町、都城市、小林市、宮崎市、新富町で合計12例発生しました。

合計約92万羽の鶏を殺処分したほか、延べ82箇所の消毒ポイントの設置・運営や発生農場及び制限区域内の農場への支援など、様々な対策を実施しました。

防疫作業では、県、地元市町村等に加え、自衛隊、JAグループ、県建設業協会、県トラック協会などの関係団体・企業、国（国土交通省、農林水産省）等の御協力をいただき、発生農場等の防疫措置を迅速に完了することができました。

また、県内の広範囲のエリアで発生したことから、清浄性確認検査等のため、県外から多くの獣医師を派遣していただきました。靴底消毒等に御協力いただいた県民の皆様を含め、関係するすべての皆様に感謝申し上げます。

引き続き緊張感を維持しながら、新たな発生を防止する取組を進めてまいります。

○防疫作業



○掘削作業



○埋却作業



○清掃・消毒作業



○防疫措置の完了



○消毒ポイントの設置



本県における高病原性鳥インフルエンザの発生状況（1例目～12例目）

令和3年3月3日現在

移動制限区域 (半径3km)	搬出制限区域 (半径10km)
※発生位置・制限区域はおおよその位置	

【発生事例】発生市町
 鶏種 殺処分羽数
 確定：疑似患畜確定日時
 完了：防疫措置完了日時
 解除：移動制限解除日時

【1例目】日向市
 肉用鶏 39,693羽
 確定 12/ 1 4:30
 完了 12/ 2 15:30
 解除 12/24 0:00

【2例目】都農町
 肉用鶏 30,111羽
 確定 12/ 2 0:30
 完了 12/ 2 15:05
 解除 12/24 0:00

【3例目】都城市
 肉用鶏 35,852羽
 確定 12/ 3 0:30
 完了 12/ 3 19:00
 解除 1/22 0:00

【4例目】都城市
 肉用鶏 59,422羽
 確定 12/ 7 20:00
 完了 12/ 8 16:55
 解除 1/22 0:00

【5例目】小林市
 肉用鶏 42,372羽
 確定 12/ 8 6:00
 完了 12/ 8 21:00
 解除 1/22 0:00

【6例目】宮崎市
 採卵鶏 125,855羽
 確定 12/14 6:00
 完了 12/17 18:00
 解除 1/ 8 0:00

【7例目】日向市
 肉用鶏 51,947羽
 確定 12/14 16:00
 完了 12/15 21:00
 解除 1/ 6 0:00
※食鳥処理場を中心とした移動制限区域を設定(1km)

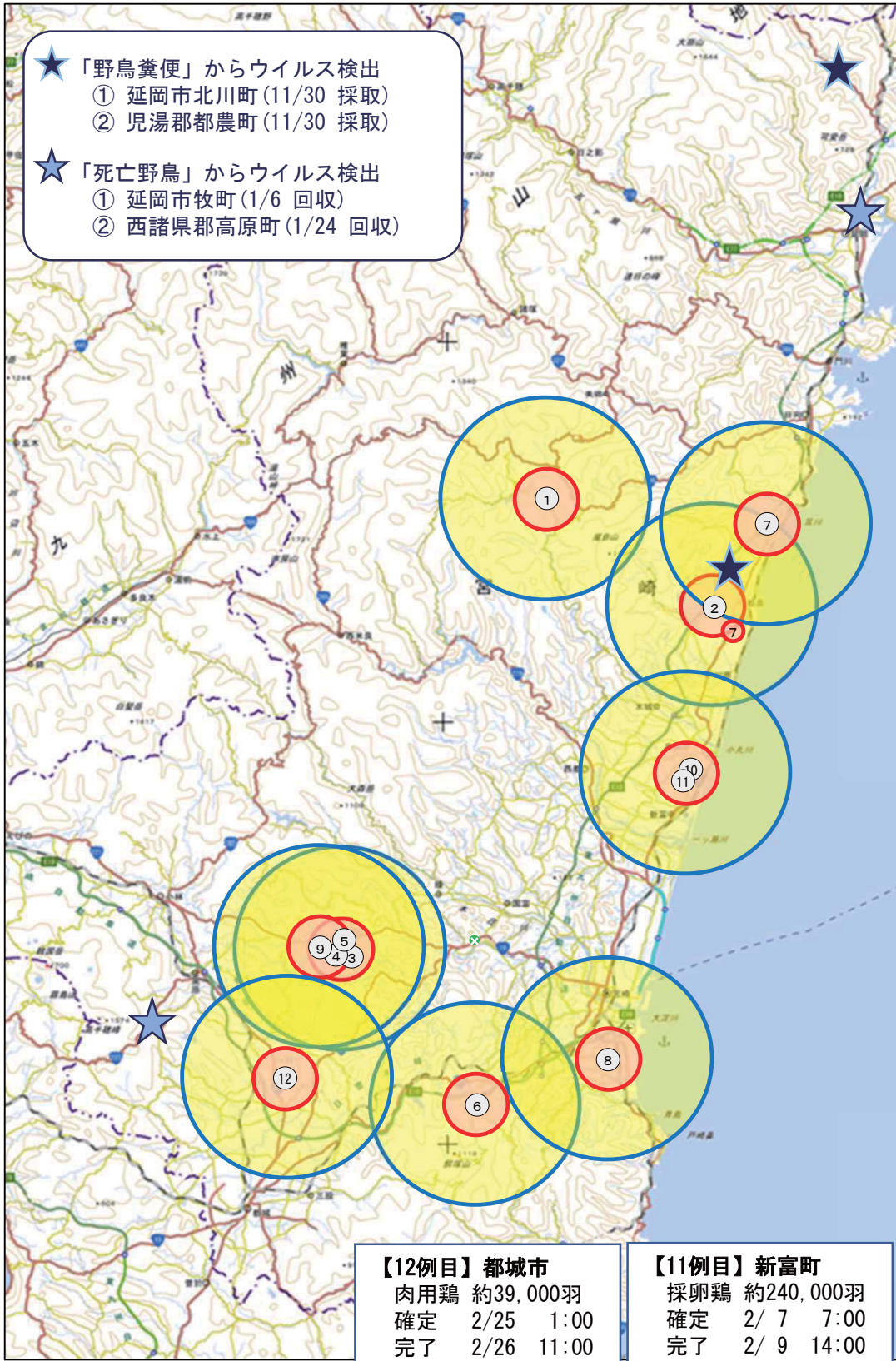
【8例目】宮崎市
 肉用種鶏 32,826羽
 確定 12/19 7:00
 完了 12/20 15:00
 解除 1/11 0:00

【9例目】小林市
 肉用鶏 149,735羽
 確定 12/30 5:00
 完了 12/31 11:00
 解除 1/22 0:00

【12例目】都城市
 肉用鶏 約39,000羽
 確定 2/25 1:00
 完了 2/26 11:00
 (解除 3/20 0:00)

【11例目】新富町
 採卵鶏 約240,000羽
 確定 2/ 7 7:00
 完了 2/ 9 14:00
 解除 3/ 3 0:00

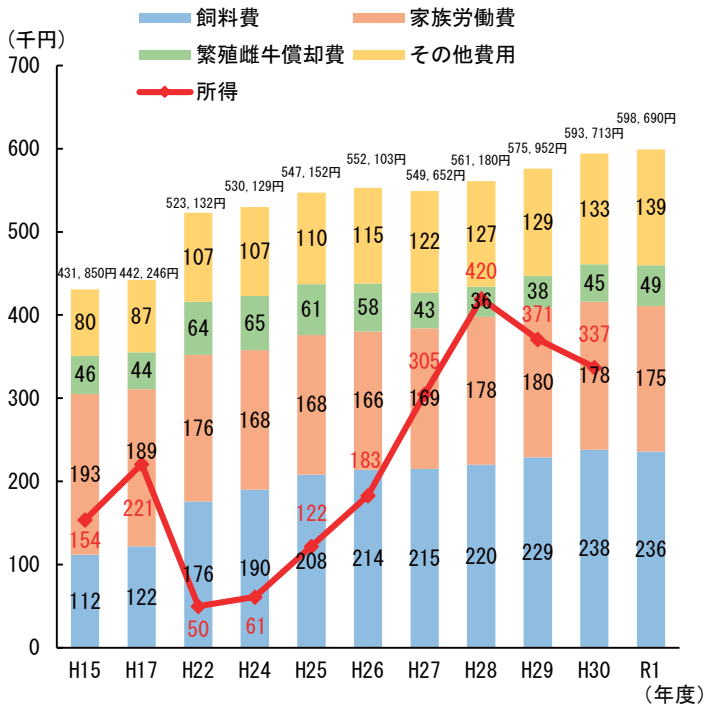
【10例目】新富町
 採卵鶏 約80,000羽
 確定 1/31 7:00
 完了 2/ 1 14:00
 解除 3/ 3 0:00



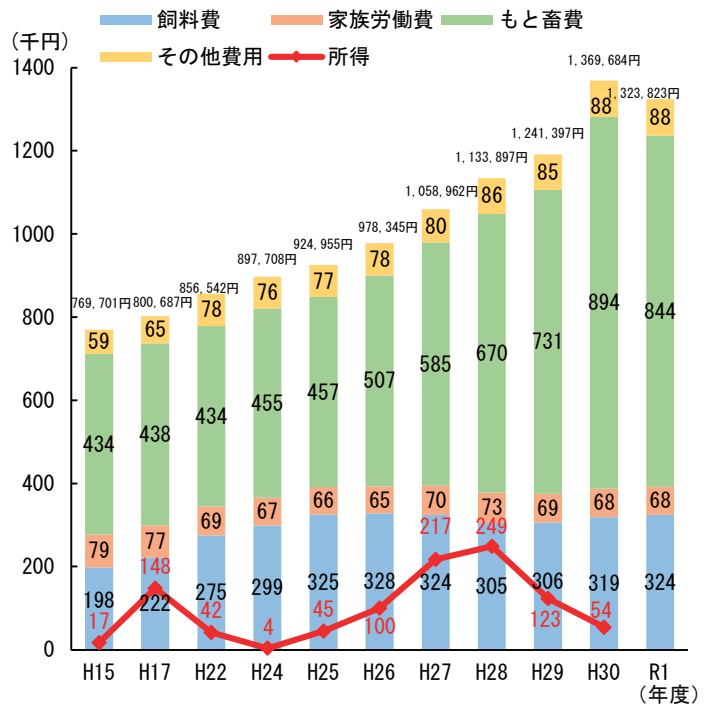
- ★「野鳥糞便」からウイルス検出
 - ① 延岡市北川町(11/30 採取)
 - ② 児湯郡都農町(11/30 採取)
- ★「死亡野鳥」からウイルス検出
 - ① 延岡市牧町(1/6 回収)
 - ② 西諸県郡高原町(1/24 回収)

Ⅶ 生産費と所得の推移（全国）

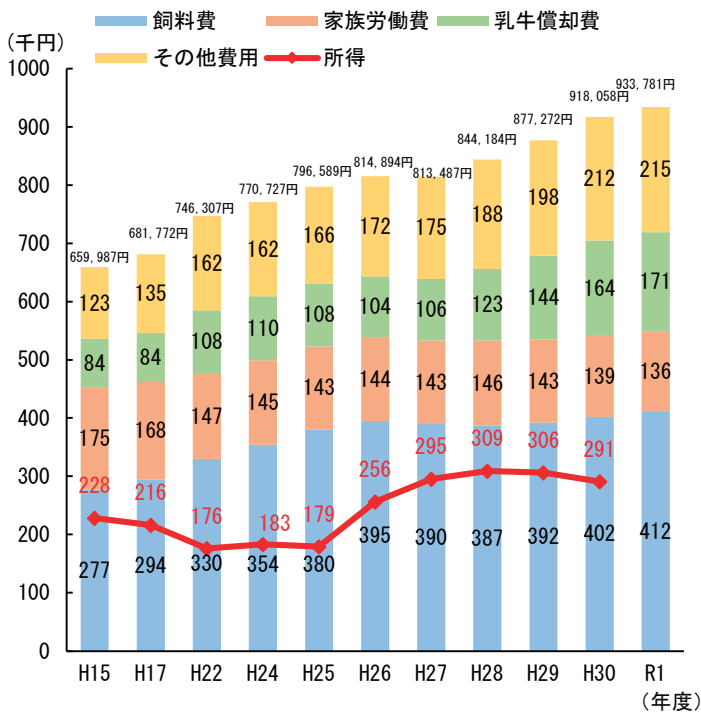
1 子牛の生産費（子牛1頭当たり）と所得（繁殖雌牛1頭当たり）の推移



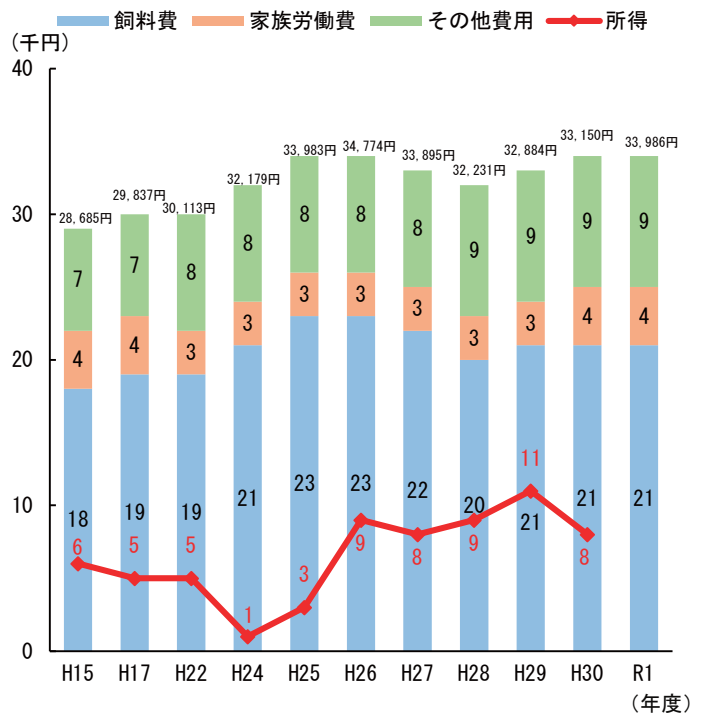
2 肥育牛生産費と所得の推移（去勢肥育牛1頭当たり）



3 生乳生産費と所得の推移（搾乳牛通年換算1頭当たり）



4 肥育豚生産費と所得の推移（肥育豚1頭当たり）

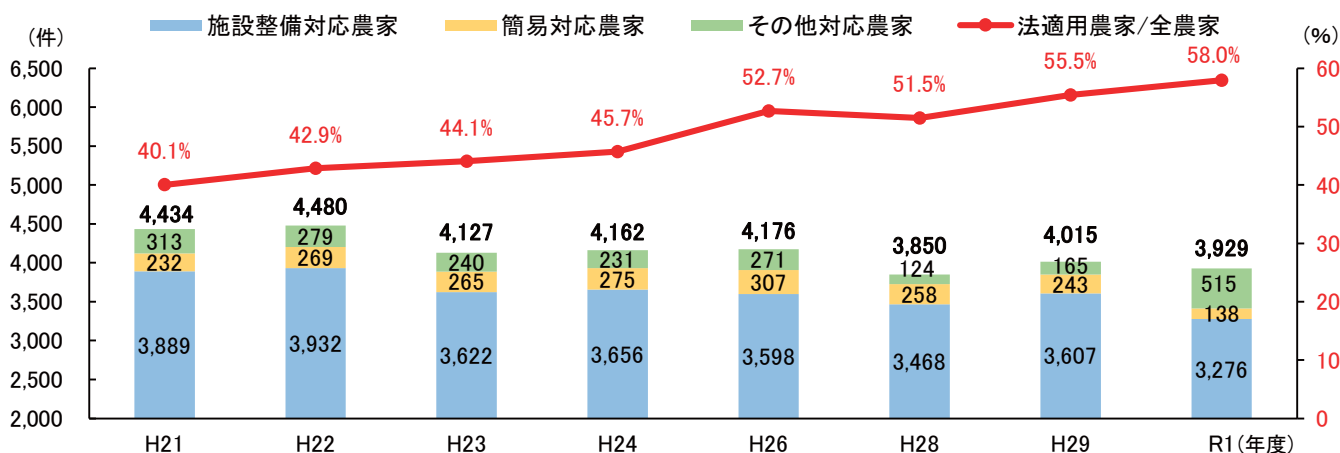


資料：農林水産省「経営統計 畜産物生産費統計」

VIII 環境保全

1 家畜排せつ物法管理基準適用農家の状況

家畜排せつ物法適用農家のうち、8割以上が施設整備による対応で、残り2割が簡易対応とその他対応である。全農家に占める法適用農家の割合は増加傾向にある。



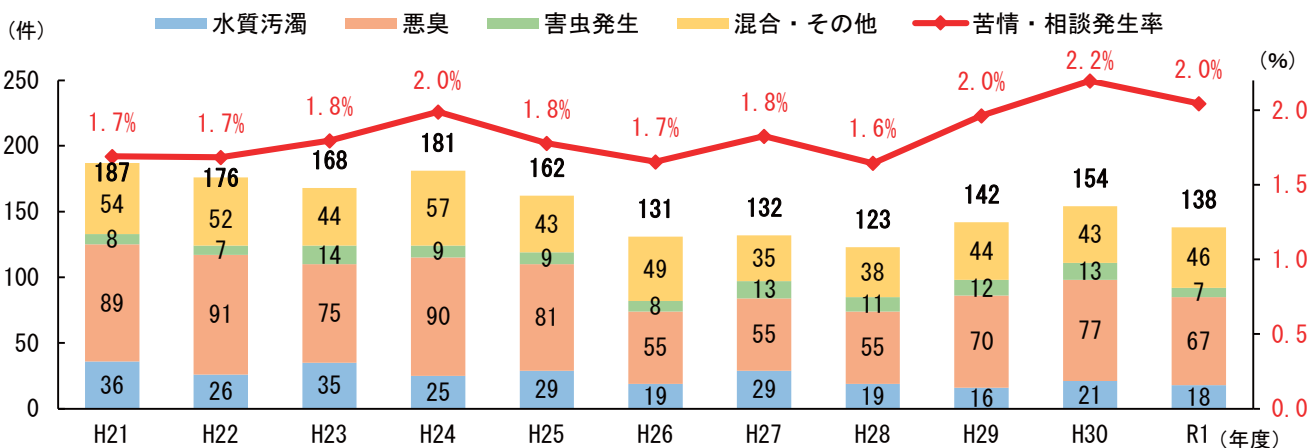
資料：「県畜産振興課調」

※H25・H27・H30は調査なしのためデータなし

2 畜産環境苦情・相談件数

(1) 種類別件数の推移

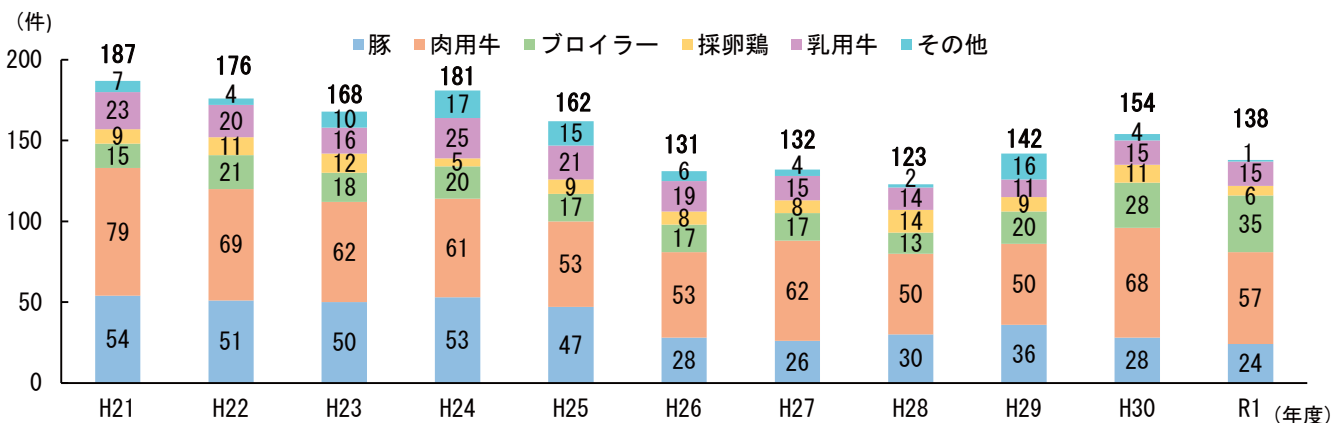
悪臭関係が約半数であり、次いで混合・その他が約3割、水質汚濁が約1割である。全農家に対する苦情・相談発生率は、昨年より減少している。



資料：「県畜産振興課調」、「畜産統計」、「農林業センサス」

(2) 畜種別件数の推移

畜種別にみると、肉用牛に関するものが最も多く、ブロイラーで増加傾向にある。



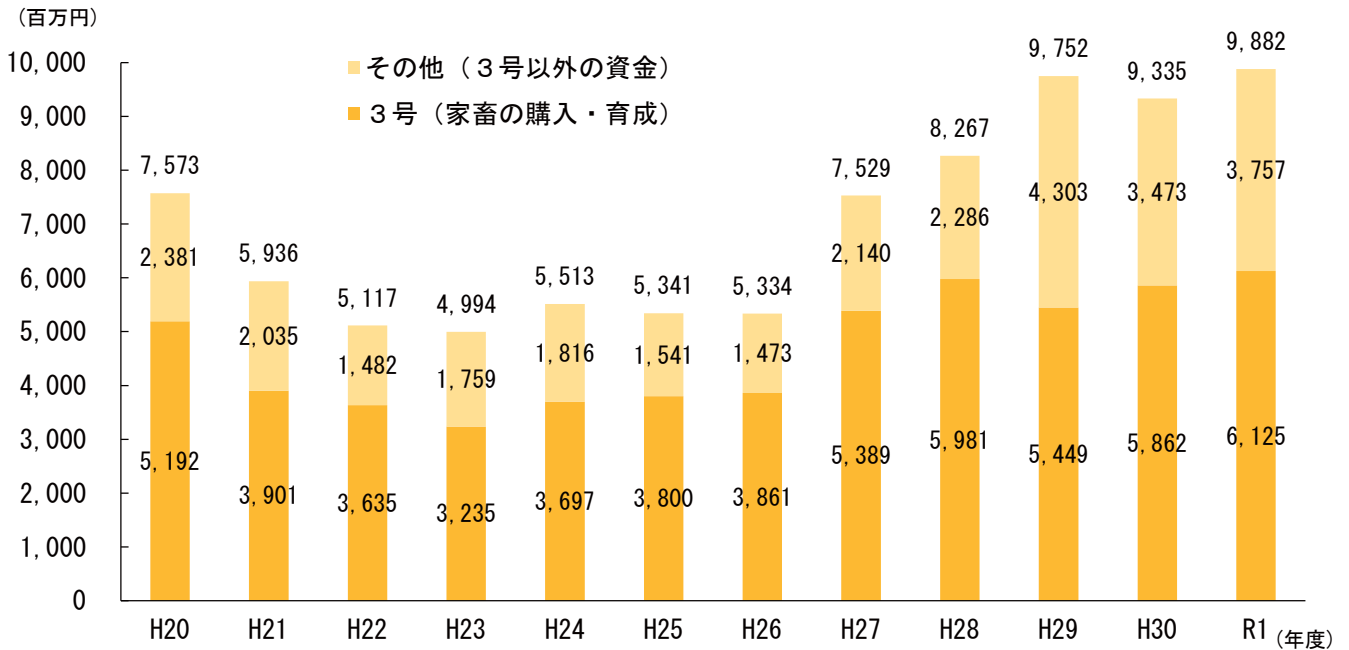
資料：「県畜産振興課調」

Ⅸ 畜産金融

畜産経営に関する資金の利子補給承認実績

1 農業近代化資金

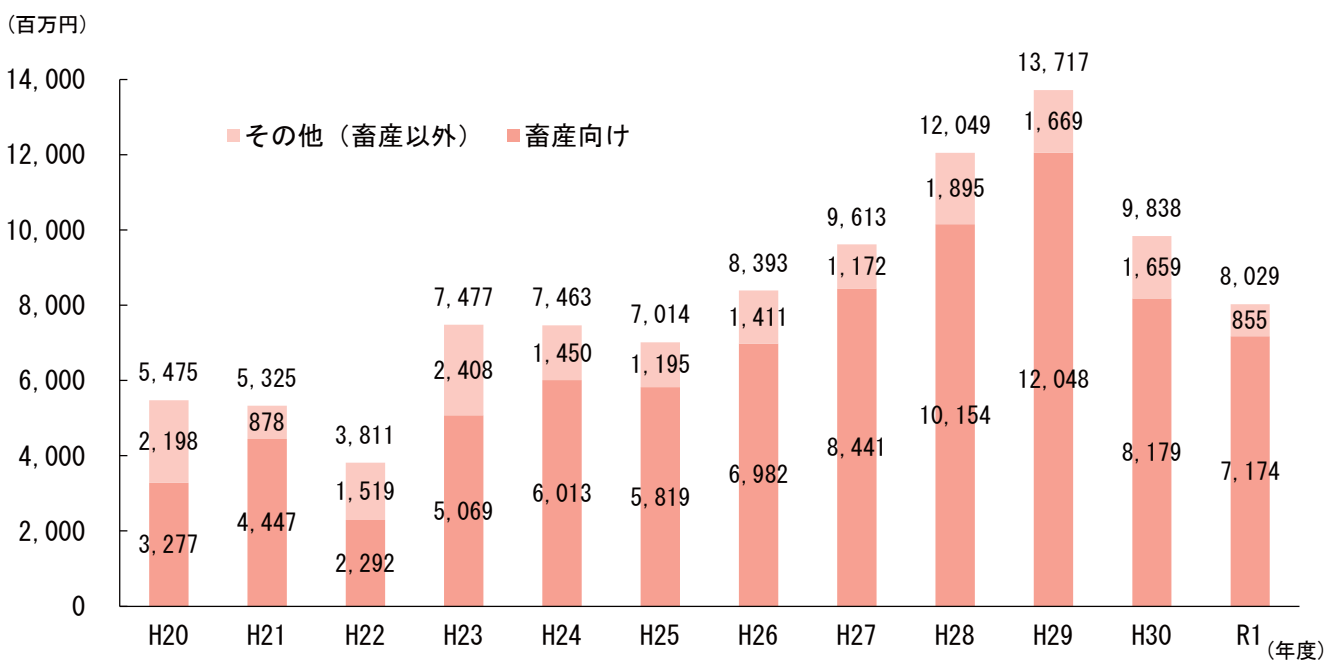
主に肥育素牛の導入に利用される3号資金（家畜の購入・育成に係る資金）の割合が高く、近年は60億円程度で推移している。



資料：「県農業経営支援課調」

2 スーパーL資金（農業経営基盤強化資金）

畜産向けが全体の8～9割を占めており、畜産クラスター事業等による急速な大規模投資も落ち着きを見せてきたことから、平成30年度以降は減少している。



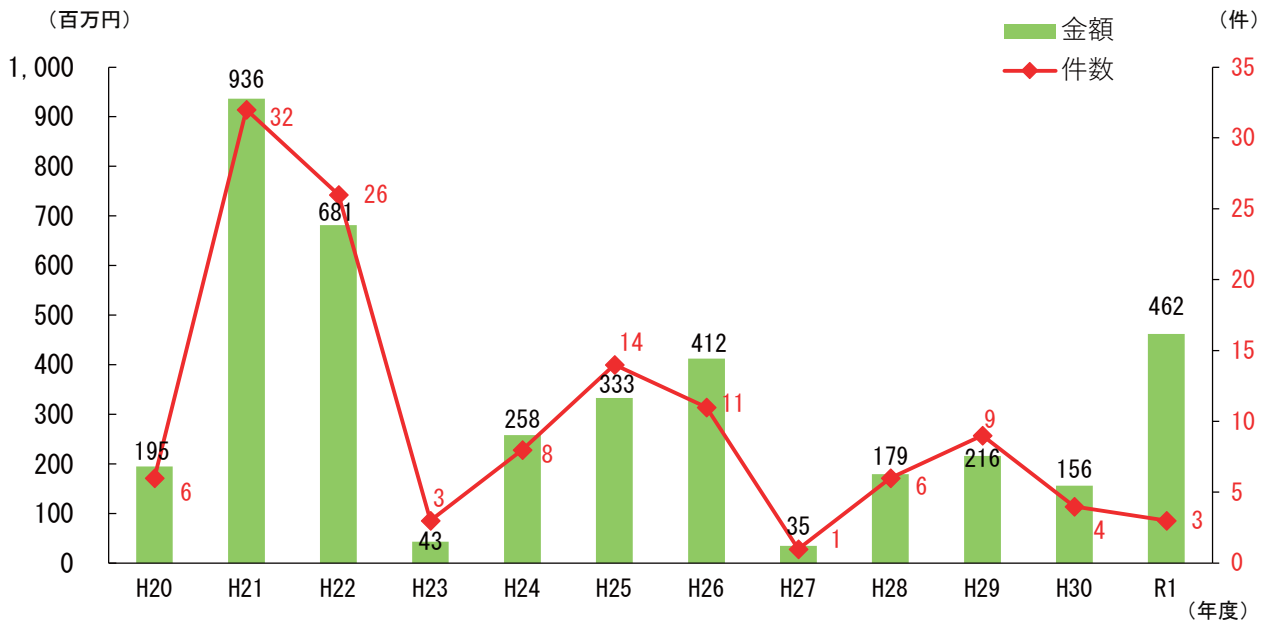
資料：「日本政策金融公庫宮崎支店調」

3 畜産特別資金

平成21年度は家畜飼料の高騰、平成22年度は口蹄疫の影響で金額及び件数が増加し、平成25年度及び平成26年度は一括借換えが可能な資金の貸付実施により金額及び件数が増加している。

令和元年度は、大規模経営農家への貸付により金額が増加している。

(1) 大家畜



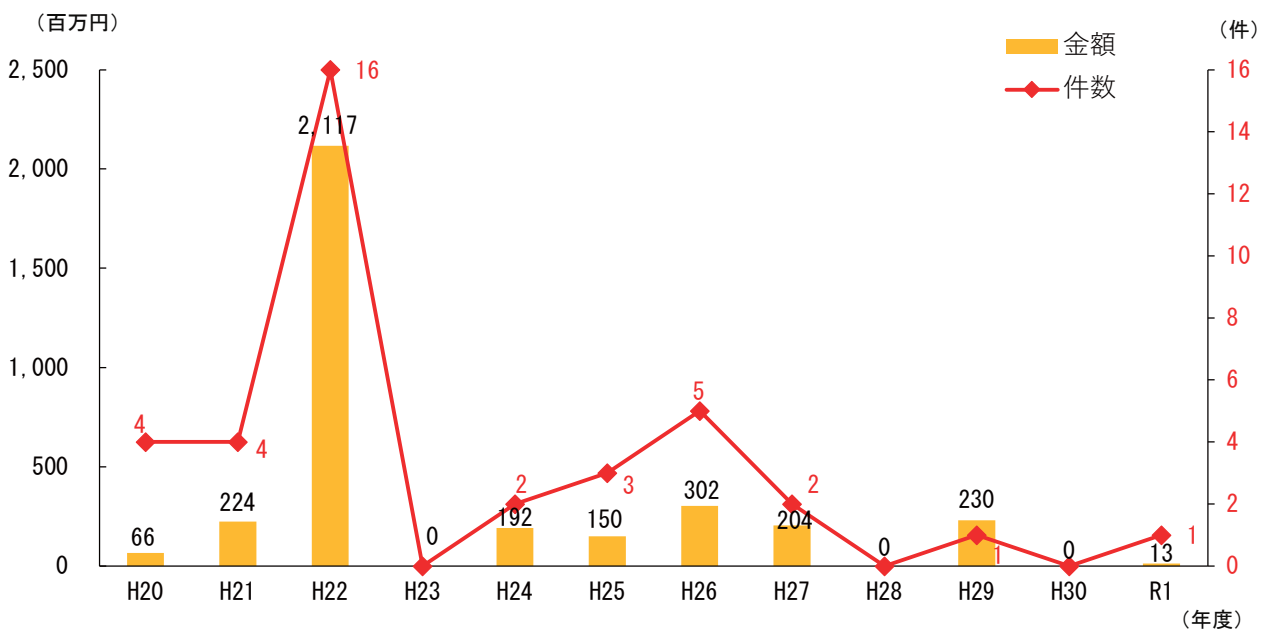
※平成19年度までは大家畜経営改善支援資金、平成20年度からは大家畜特別支援資金

※平成21・22年度は畜産経営維持緊急支援資金含む

※平成25・26・27年度は畜産経営改善緊急支援資金含む

資料：「県畜産振興課調」

(2) 養豚



※平成19年度までは養豚経営改善支援資金、平成20年度からは養豚特別支援資金

※平成21・22年度は畜産経営維持緊急支援資金含む

※平成25・26年度は畜産経営改善緊急支援資金含む

資料：「県畜産振興課調」

X 試験研究

畜産試験場 試験課題一覧

【肉用牛部】	
(1)	競争力を強化した肥育牛生産体系の開発に関する研究
(2)	ゲノミック評価を活用した「宮崎牛」の新たな改良手法に関する研究
(3)	「宮崎牛」のおいしさの見える化試験
(4)	生産性向上を目指した繁殖牛・子牛の効率的飼養管理技術の検討
【酪農飼料部】	
(1)	オートメーション化された乳用牛の飼養管理技術の開発
(2)	乳牛の長命連産性を可能とする飼養管理技術体系の開発
(3)	飼料作物共同受託試験
(4)	飼料作物の優良品種選定試験
(5)	自給飼料分析指導事業
(6)	自給飼料生産オートメーション化に向けた試験
(7)	自給飼料生産の機械化体系確立試験
【家畜 バイテク部】	
(1)	受精卵移植における受胎率向上試験
(2)	黒毛和種供胚牛の生涯採胚成績向上
(3)	受精卵供給事業
(4)	ICT・IoT技術を活用した飼養管理効率化技術の開発
(5)	牛飼養管理効率化のためのウェアラブルセンサーの開発と実証
(6)	食品廃棄物を用いた機能性成分高含有飼料の製造及び家畜への給餌に関する研究
【川南支場 養豚科】	
(1)	未利用資源を有効活用した銘柄豚生産技術試験
(2)	宮崎の暑さに負けない強い養豚生産技術の開発
(3)	みやざきスマート養豚生産技術向上試験
【川南支場 養鶏科】	
(1)	みやざき地頭鶏総合支援事業
(2)	みやざき地頭鶏の新たな生産性向上対策試験
(3)	能力向上とヒナの安定供給を目指した種鶏づくり
【川南支場 環境衛生科】	
(1)	見える畜産環境対策技術確立試験



【放牧中】



【放牧後】

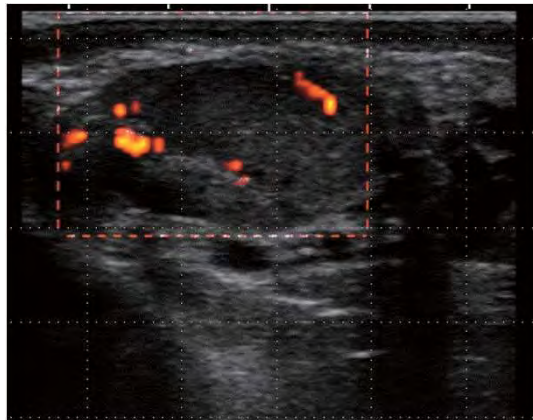
【放牧を取り入れた肥育体系の検討】

輸入飼料に頼らない競争力のある肥育牛生産体系の開発を目指し、周年放牧に自給飼料や地域資源を活用した新たな肥育体系の検討を行っています。（肉用牛部（1））



【通年給与が可能な発酵TMR（完全飼料）の開発】

乳用牛の長命連産性を可能とする飼養管理技術を確認するため、発酵TMRの通年給与が乳生産に及ぼす影響について検討を行っています。また、地域の核となるTMRセンターの設置に向けた検討を行っています。（酪農飼料部（2））



【受精卵移植における受胎率向上試験】

受卵牛の栄養状態や子宮環境を調査し、受胎に影響する要因を明らかにすることによって受胎率の向上を図ります。画像は超音波画像診断装置によるウシ卵巢で、赤い部分は血流を表しています。（家畜バイテク部（1））

【多産系産子の肉質向上試験】

全国的に飼育頭数が増加している多産系母豚とその産子について、繁殖性や肉質調査を行い、本県に適した効率的な飼育方法の検討を行っています。（川南支場養豚科（3））



【「みやざき地頭鶏」夜間行動調査】

夏期に飼料摂取が多い夜間の行動調査を行い、飼料給与方法の検討を行うことによって飼料効率を向上させ、夏期の出荷体重を改善するための研究を行っています。（川南支場養鶏科（2））

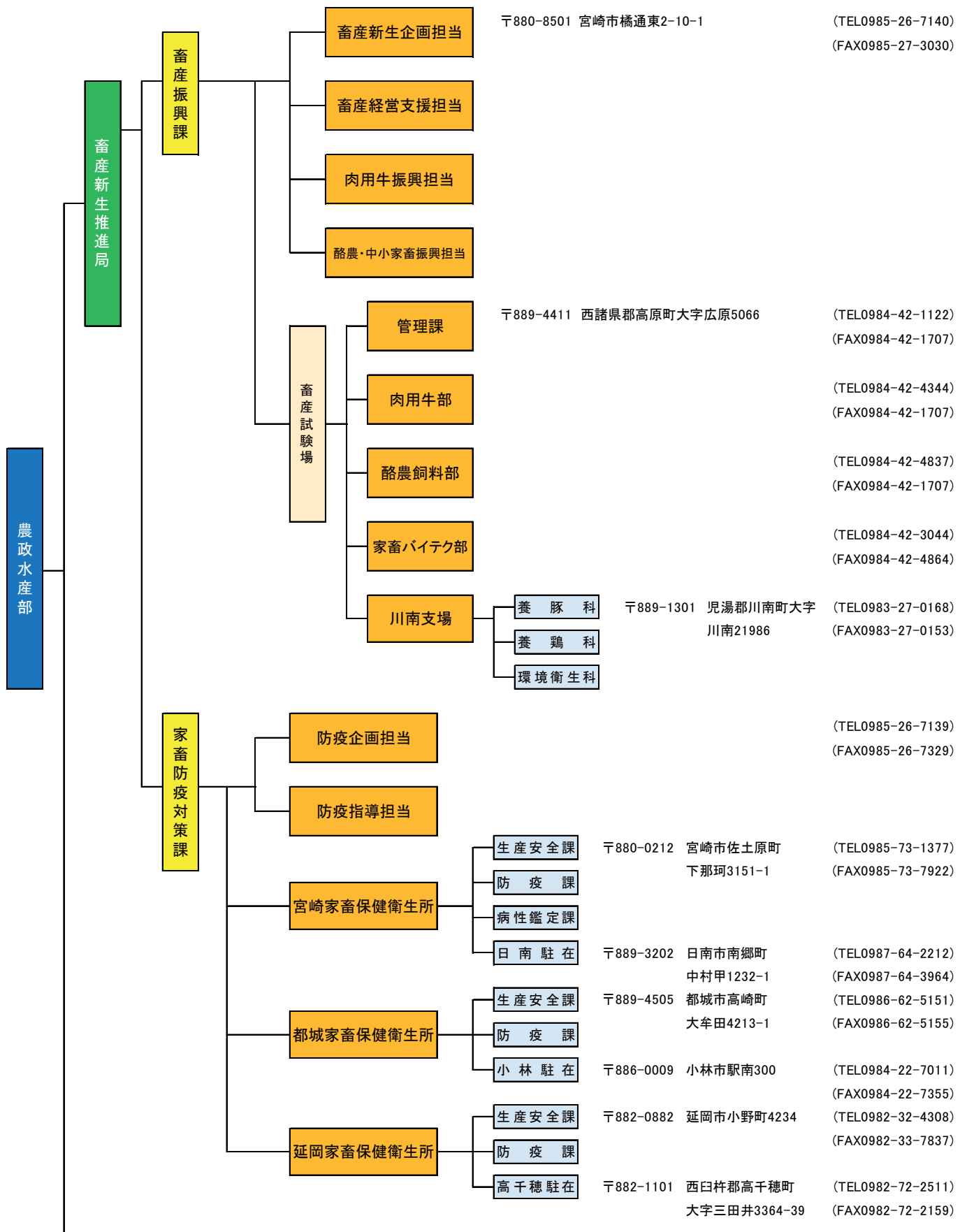
【養豚排水処理のスマート新技術】

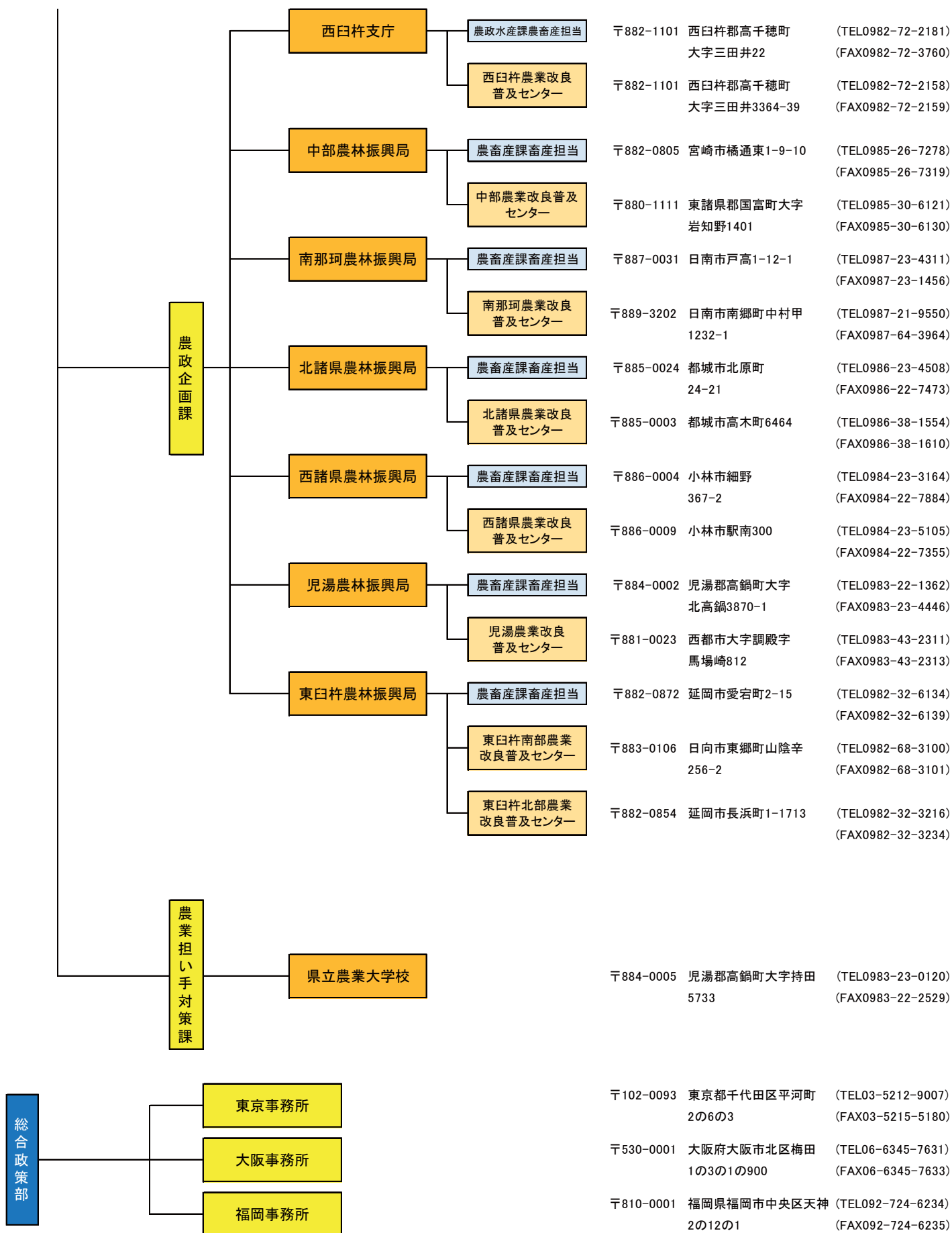
世界初となるBODバイオセンサーとIoT機能を備えた「BOD監視システム」の現地実証を県内企業や農研機構などと連携して行っています。（川南支場環境衛生科（1））

XI 資料編



1 県の畜産関係組織図（令和3年4月現在）





2 県内畜産関係団体

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話	FAX
(公 社) 宮 崎 県 畜 産 協 会	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-41-9300	0985-24-3772
(公社) 全国和牛登録協会宮崎県支部	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-24-2211	0985-24-0963
(一 社) 宮 崎 県 獣 医 師 会	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-24-7532	0985-24-5995
(一 社) 宮 崎 県 養 鶏 協 会	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-29-4375	0985-29-5418
(一 社) 宮 崎 県 家 畜 改 良 事 業 団	884-0005	児湯郡高鍋町大字持田5734	0983-22-3020	0983-22-3016
(公 社) 宮 崎 県 農 業 振 興 公 社	880-0913	宮崎市恒久1丁目7番地14	0985-51-2011	0985-51-8006
(一社) 宮崎県配合飼料価格安定基金協会	880-0901	宮崎市東大淀1丁目1番地41ナツビル 4階	0985-52-2359	0985-52-6594
(一社) 宮崎県肉用牛枝肉価格安定基金協会	880-8556	宮崎市霧島1丁目1番地1 県経済連内	0985-31-2130	0985-31-5762
(一 社) 宮 崎 県 酪 農 公 社	885-0224	都城市御池町無番地	0986-33-1816	0986-33-1709
宮 崎 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会	880-0032	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2025	0985-31-5753
宮 崎 県 経 済 農 業 協 同 組 合 連 合 会	880-8556	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2130	0985-31-5765
宮 崎 県 信 用 農 業 協 同 組 合 連 合 会	880-8686	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2062	0985-31-5816
全国共済農業協同組合連合会 宮崎県本部	880-0032	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2202	0985-31-5821
宮 崎 県 農 業 共 済 組 合	880-0877	宮崎市宮脇町118	0985-27-4288	0985-23-9636
宮崎県農業共済組合生産獣医療センター	889-1406	児湯郡新富町大字新田18802-3	0983-35-1116	0983-35-1137
宮 崎 県 農 家 経 営 支 援 セ ン タ ー	880-0032	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2055	0985-31-5753
宮 崎 県 養 蜂 組 合	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産協会内	0985-41-9302	0985-24-3772
宮 崎 県 養 鶏 農 業 協 同 組 合	880-0901	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-41-8855	0985-41-8850
みやざき地頭鶏事業協同組合	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産会館内	0985-77-5566	0985-77-5567
宮 崎 県 食 肉 事 業 協 同 組 合	880-0834	宮崎市新別府町雀田1185番地 中央卸売市場内	0985-24-8022	0985-28-8429
宮 崎 県 家 畜 商 商 業 協 同 組 合	885-0004	都城市都北町7294番地	0986-38-0020	0986-38-4796
宮 崎 県 農 業 信 用 基 金 協 会	880-0032	宮崎市霧島1丁目1番地1	0985-31-2241	0985-31-5837
日本政策金融公庫宮崎支店 農林水産事業	880-0805	宮崎市橘通東3丁目6番地30	0985-29-6811	0985-28-3387
宮 崎 県 農 業 会 議	880-0913	宮崎市恒久1丁目7番地14	0985-73-9211	0985-52-1102
宮 崎 県 農 業 再 生 協 議 会	880-0032	宮崎市霧島1丁目1番地1 県中央会農政課内	0985-31-2030	0985-31-5727
宮 崎 県 家 畜 人 工 授 精 師 協 会	884-0005	児湯郡高鍋町大字持田5734番地 家畜改良事業団内	0983-22-3020	0983-22-3016
宮 崎 県 乳 業 協 会	880-0879	宮崎市宮崎駅東3丁目2-5 (有)白水舎乳業内	0985-29-2988	0985-22-8195
宮 崎 県 牛 乳 普 及 協 会	880-8556	宮崎市霧島1丁目1番地1 県経済連内	0985-31-2128	0985-31-5761
宮 崎 県 経 済 連 霧 島 集 乳 事 業 所	889-4412	西諸県郡高原町大字西麓3241番地	0984-25-6700	0984-25-6701

名 称	郵便番号	所 在 地	電 話	FAX
(独) 家畜改良センター宮崎牧場	886-0004	小林市細野5157番地29	0984-23-3500	0984-24-0953
(一社)宮崎県農業法人経営者協会	880-0913	宮崎市恒久1丁目7番地14	0985-73-9211	0985-52-1102
宮崎中央農業協同組合 畜産部	880-2101	宮崎市大字跡江字土手外198	0985-47-3730	0985-47-4705
綾町農業協同組合 経済部 畜産課	880-1303	東諸県郡綾町大字南俣480番地1	0985-77-3328	0985-77-4200
はまゆう農業協同組合 畜産部	889-3532	串間市大字大平5677番地	0987-74-2000	0987-74-2001
串間市大東農業協同組合 営農部	889-3531	串間市大字奈留5237番地1	0987-74-2564	0987-74-2565
都城農業協同組合 畜産部	885-0012	都城市上川東3丁目4番地1	0986-22-9827	0986-22-9840
こばやし農業協同組合 畜産部	886-8520	小林市細野1321番地	0984-23-1316	0984-23-7876
えびの市農業協同組合 畜産課	889-4311	えびの市大字大明司1061番地1	0984-33-5747	0984-33-5752
西諸県郡市畜産販売農業協同組合連合会	886-0005	小林市南西方1112番地	0984-23-4128	0984-24-0045
西都農業協同組合 畜産課	881-8567	西都市大字右松2071番地	0983-43-3113	0983-43-3320
児湯農業協同組合 畜産部	884-0002	児湯郡高鍋町大字北高鍋99番地1	0983-22-4571	0983-23-2778
尾鈴農業協同組合 畜産部	889-1301	児湯郡川南町大字川南13658番地1	0983-27-1600	0983-27-5226
児湯郡市畜産農業協同組合連合会	889-1406	児湯郡新富町大字新田字北畦原21696番地1	0983-35-1231	0983-35-1233
日向農業協同組合 畜産課	883-0033	日向市塩見11974番地1	0982-52-6217	0982-53-2320
東臼杵郡市畜産農業協同組合連合会	889-0514	延岡市櫛津町3060	0982-37-3200	0982-37-3205
延岡農業協同組合 畜産振興課	882-0033	延岡市川原崎町281番地1	0982-23-1893	0982-23-1861
高千穂地区農業協同組合 畜産部	882-1101	西臼杵郡高千穂町大字三田井883番地1	0982-72-2470	0982-72-5974
宮崎県乳用牛肥育事業農業協同組合	880-0865	宮崎市松山2丁目3番地4	0985-26-2324	0985-23-7351
串間酪農業協同組合	888-0004	串間市大字串間811番地	0987-72-3048	0987-72-4291
宮崎県南部酪農業協同組合	885-0061	都城市下長飯町2351番地2	0986-23-3455	0986-23-3499
霧島ビーフ農業協同組合	886-0005	小林市南西方8088	0984-24-0015	0984-24-0035
児湯養鶏農業協同組合	889-1401	児湯郡新富町大字日置2930番地	0983-33-2141	0983-33-1583
宮崎環境保全農業協同組合	889-1301	児湯郡川南町大字川南4591番地4	0983-27-5860	0983-27-5897
(株) ミ ヤ チ ク	889-4505	都城市高崎町大牟田4251番地3	0986-62-2901	0986-62-5529
(株) ミ ヤ チ ク 都 農 工 場	889-1201	児湯郡都農町大字川北15530	0983-25-1188	0983-25-0165
南日本酪農協同(株)	885-0073	都城市姫城町32番地3	0986-23-3456	0986-26-3457
宮崎くみあいチキンフーズ(株)	880-0036	宮崎市花ヶ島町鴨の丸829-1	0985-31-2348	0985-31-1013
南国興産(株)	885-1311	都城市高城町有水1941番地	0986-53-1041	0986-53-1850
宮崎県指定種豚場協会	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産協会内	0985-41-9302	0985-24-3772
宮崎県コントラクター等協議会	880-0806	宮崎市広島1丁目13番地10 畜産協会内	0985-41-9303	0985-24-3772

3 統計表

(1) 乳用牛の飼養戸数・頭数（令和2年2月1日現在）

（単位：戸、頭）

全国農業地域 都道府県	飼養戸数	順位	飼養頭数（めす）									1戸当たり 飼養頭数
			合計	順位	合計	2歳以上			未経産牛	2歳未満 (未経産牛)	未経産牛計	
						経産牛 小計	搾乳牛	乾乳牛				
全 国	14,400	-	1,352,000	-	900,300	838,900	715,400	123,500	61,400	452,000	513,400	93.9
（全国農業地域）												
北 海 道	5,840	-	820,900	-	495,400	459,800	390,800	69,000	35,600	325,500	361,100	140.6
都 府 県	8,520	-	531,400	-	404,900	379,100	324,600	54,500	25,800	126,500	152,300	62.4
東 北	2,080	-	99,200	-	72,500	67,800	58,000	9,800	4,700	26,800	31,500	47.7
北 陸	284	-	12,400	-	9,580	9,080	7,750	1,330	500	2,780	3,280	43.7
関 東・東 山	2,710	-	172,400	-	132,700	124,200	105,900	18,300	8,440	39,700	48,200	63.6
東 海	607	-	48,500	-	38,700	36,800	31,600	5,200	1,930	9,750	11,700	79.9
近 畿	434	-	24,600	-	19,500	18,300	15,800	2,520	1,180	5,130	6,300	56.7
中 国	629	-	47,600	-	35,900	33,700	29,000	4,730	2,210	11,700	13,900	75.7
四 国	305	-	16,900	-	13,500	12,800	11,000	1,760	750	3,440	4,190	55.4
九 州	1,410	-	105,500	-	79,100	73,400	62,900	10,400	5,760	26,400	32,100	74.8
沖 縄	66	-	4,250	-	3,370	3,050	2,610	440	320	880	1,200	64.4
（都道府県）												
北 海 道	5,840	1	820,900	1	495,400	459,800	390,800	69,000	35,600	325,500	361,100	140.6
青 森	172	20	11,800	19	9,180	8,540	7,280	1,270	630	2,650	3,280	68.6
岩 手	835	2	41,600	4	27,800	25,800	22,100	3,690	2,020	13,800	15,800	49.8
宮 城	472	6	18,500	9	14,000	13,100	11,200	1,860	900	4,500	5,400	39.2
秋 田	87	30	3,960	34	3,130	2,950	2,550	400	180	830	1,010	45.5
山 形	214	15	11,400	20	9,470	8,970	7,630	1,340	500	1,970	2,470	53.3
福 島	299	9	12,000	18	8,940	8,470	7,220	1,250	470	3,040	3,510	40.1
茨 城	316	8	24,300	7	19,800	18,700	16,000	2,720	1,050	4,510	5,560	76.9
栃 木	660	3	52,100	2	40,600	37,800	32,400	5,360	2,790	11,600	14,400	78.9
群 馬	469	7	33,900	5	24,800	23,200	19,800	3,380	1,630	9,110	10,700	72.3
埼 玉	181	18	8,270	24	6,260	5,840	5,010	830	420	2,010	2,420	45.7
千 葉	522	4	28,600	6	22,300	21,000	17,700	3,320	1,300	6,280	7,570	54.8
東 京	47	37	1,520	44	1,160	1,090	930	160	80	360	440	32.3
神 奈 川	171	21	5,380	29	4,240	4,000	3,390	620	240	1,140	1,380	31.5
新 潟	177	19	6,220	27	4,960	4,670	4,000	670	290	1,260	1,540	35.1
富 山	38	44	1,940	43	1,490	1,400	1,190	210	90	450	530	51.1
石 川	47	37	3,180	38	2,390	2,310	1,950	360	90	790	880	67.7
福 井	22	46	1,020	46	740	700	600	100	40	280	330	46.4
山 梨	56	35	3,480	36	2,560	2,380	2,040	340	180	920	1,100	62.1
長 野	288	10	14,800	11	11,000	10,200	8,630	1,580	760	3,820	4,580	51.4
岐 阜	104	27	5,510	28	3,810	3,630	3,130	500	180	1,700	1,880	53.0
静 岡	193	17	13,600	13	10,900	10,300	8,780	1,510	640	2,680	3,310	70.5
愛 知	271	11	22,600	8	18,300	17,400	15,000	2,480	910	4,250	5,160	83.4
三 重	39	43	6,750	26	5,620	5,420	4,710	710	200	1,130	1,330	173.1
滋 賀	46	40	2,700	40	2,060	1,950	1,690	260	110	640	750	58.7
京 都	47	37	3,950	35	3,120	2,940	2,530	420	180	830	1,010	84.0
大 阪	24	45	1,230	45	1,100	1,070	930	140	30	130	160	51.3
兵 庫	265	12	13,200	15	9,970	9,250	8,030	1,220	730	3,190	3,910	49.8
奈 良	41	41	3,040	39	2,730	2,620	2,210	410	120	310	420	74.1
和 歌 山	11	47	570	47	530	520	440	70	10	40	50	51.8
鳥 取	115	25	8,950	22	6,570	6,190	5,340	850	380	2,380	2,760	77.8
島 根	95	29	10,600	21	8,210	7,690	6,560	1,130	520	2,340	2,860	111.6
岡 山	227	14	16,800	10	12,900	12,100	10,400	1,720	750	3,930	4,690	74.0
広 島	135	24	8,680	23	6,280	5,820	5,030	790	460	2,400	2,860	64.3
山 口	57	34	2,620	41	2,000	1,910	1,660	250	90	620	710	46.0
徳 島	87	30	4,020	33	3,250	3,070	2,650	420	180	770	950	46.2
香 川	67	32	4,760	31	3,970	3,760	3,220	550	210	790	990	71.0
愛 媛	100	28	4,970	30	3,750	3,540	3,080	470	210	1,220	1,420	49.7
高 知	51	36	3,210	37	2,540	2,390	2,060	330	150	670	820	62.9
福 岡	198	16	12,100	17	9,190	8,610	7,370	1,240	580	2,950	3,530	61.1
佐 賀	41	41	2,240	42	1,850	1,760	1,510	250	100	380	480	54.6
長 崎	146	23	7,070	25	5,870	5,530	4,770	770	340	1,190	1,530	48.4
熊 本	519	5	44,400	3	32,700	30,200	26,000	4,140	2,520	11,700	14,200	85.5
大 分	109	26	12,300	16	8,930	8,150	6,900	1,260	780	3,390	4,170	112.8
宮 崎	229	13	13,600	13	10,300	9,690	8,300	1,390	660	3,210	3,870	59.4
鹿 児 島	166	22	13,800	12	10,200	9,440	8,030	1,420	790	3,570	4,360	83.1
沖 縄	66	33	4,250	32	3,370	3,050	2,610	440	320	880	1,200	64.4

資料：「畜産統計」

(2) 肉用牛の飼養戸数・頭数（令和2年2月1日現在）

（単位：戸，頭）

全国農業地域 都道府県	飼養戸数		乳用種 の戸 数	飼 養 頭 数								1戸当たり 飼養頭数
	飼養戸数	順位		合 計	順位	肉 用 種			乳 用 種			
						合 計	子取り用 めす牛	肥育用牛	育 成 牛	合 計	交 雑 種	
全 国	43,900	-	4,560	2,555,000	-	1,792,000	622,000	784,600	385,200	763,400	495,400	58.2
（全国農業地域）												
北 海 道	2,350	-	892	524,700	-	196,000	75,600	57,100	63,300	328,700	146,700	223.3
都 府 県	41,600	-	3,670	2,031,000	-	1,596,000	546,400	727,500	321,900	434,700	348,800	48.8
東 北	11,100	-	642	334,500	-	270,300	99,100	113,100	58,100	64,200	46,000	30.1
北 陸	343	-	121	21,700	-	11,900	2,920	7,230	1,780	9,740	7,160	63.3
関 東・東 山	2,790	-	952	272,400	-	146,200	33,600	91,100	21,500	126,200	100,700	97.6
東 海	1,100	-	402	121,800	-	75,900	13,500	55,100	7,290	45,900	40,900	110.7
近 畿	1,500	-	148	89,100	-	76,200	20,800	46,400	8,960	13,000	11,900	59.4
中 国	2,430	-	289	124,300	-	78,100	27,700	37,500	12,900	46,200	36,200	51.2
四 国	667	-	221	59,900	-	28,500	7,490	18,100	2,910	31,400	27,100	89.8
九 州	19,300	-	840	927,100	-	829,600	297,200	352,200	180,100	97,500	78,300	48.0
沖 縄	2,350	-	51	79,700	-	79,100	44,100	6,800	28,200	590	510	33.9
（都道府県）												
北 海 道	2,350	6	892	524,700	1	196,000	75,600	57,100	63,300	328,700	146,700	223.3
青 森	824	14	135	53,700	12	28,900	12,900	11,300	4,720	24,700	11,000	65.2
岩 手	4,060	3	178	91,100	5	74,100	31,300	21,300	21,500	17,100	14,500	22.4
宮 城	2,960	4	122	80,900	7	71,100	27,000	26,900	17,200	9,730	8,640	27.3
秋 田	764	15	64	19,400	31	17,800	6,600	6,880	4,330	1,550	1,410	25.4
山 形	630	16	42	40,200	18	38,800	7,580	28,800	2,490	1,390	1,140	63.8
福 島	1,850	9	101	49,300	16	39,600	13,700	17,900	7,930	9,750	9,400	26.6
茨 城	486	20	112	50,200	15	30,600	4,040	24,000	2,530	19,600	14,100	103.3
栃 木	841	13	204	79,800	8	42,200	12,800	19,900	9,460	37,600	28,800	94.9
群 馬	551	18	270	54,800	11	30,300	7,570	18,500	4,240	24,500	22,300	99.5
埼 玉	145	35	70	17,000	33	11,000	2,080	7,970	940	6,050	3,500	117.2
千 葉	251	27	142	39,600	19	11,300	2,540	6,530	2,210	28,300	22,700	157.8
東 京	22	46	3	630	47	520	160	290	70	120	x	28.6
神 奈 川	59	41	37	4,880	39	2,410	490	1,700	220	2,480	2,350	82.7
新 潟	191	29	46	12,600	35	5,300	1,380	3,160	760	7,260	5,010	66.0
富 山	30	45	16	3,560	42	2,310	740	1,250	310	1,260	1,170	118.7
石 川	77	38	39	3,400	43	2,960	540	1,910	510	450	230	44.2
福 井	45	43	20	2,140	45	1,370	250	910	200	780	750	47.6
山 梨	63	40	27	4,860	40	2,190	670	1,210	310	2,670	2,480	77.1
長 野	375	24	87	20,600	28	15,700	3,160	11,000	1,560	4,900	4,500	54.9
岐 阜	481	21	65	32,200	21	30,300	7,860	17,500	4,990	1,930	1,850	66.9
静 岡	118	36	67	19,200	32	7,400	990	5,990	420	11,700	10,500	162.7
愛 知	351	25	247	41,200	17	12,000	3,230	7,660	1,080	29,200	25,700	117.4
三 重	153	33	23	29,200	23	26,200	1,450	24,000	790	3,020	2,890	190.8
滋 賀	91	37	36	20,000	29	16,000	1,930	13,800	330	3,960	3,840	219.8
京 都	72	39	17	5,800	38	5,480	740	4,210	530	320	250	80.6
大 阪	9	47	5	760	46	480	60	420	0	280	230	84.4
兵 庫	1,240	10	53	55,700	10	48,000	17,100	23,500	7,420	7,720	6,960	44.9
奈 良	44	44	24	4,230	41	3,830	380	3,100	350	410	370	96.1
和 歌 山	52	42	13	2,680	44	2,410	640	1,440	340	270	240	51.5
鳥 取	274	26	55	19,900	30	12,300	4,380	6,370	1,550	7,560	3,500	72.6
島 根	847	12	62	31,500	22	25,400	9,060	11,700	4,700	6,090	5,030	37.2
岡 山	411	22	94	33,300	20	14,700	5,280	7,080	2,310	18,700	15,400	81.0
広 島	516	19	43	24,900	24	13,800	4,640	6,740	2,380	11,100	9,900	48.3
山 口	384	23	35	14,700	34	12,000	4,310	5,630	2,010	2,770	2,310	38.3
徳 島	181	30	88	22,900	25	9,700	2,390	6,370	940	13,200	11,900	126.5
香 川	170	31	76	21,000	27	8,630	1,670	6,170	790	12,400	11,500	123.5
愛 媛	164	32	35	10,100	36	5,230	1,530	3,070	620	4,910	3,510	61.6
高 知	152	34	22	5,890	37	4,910	1,900	2,440	560	980	180	38.8
福 岡	198	28	78	22,100	26	14,300	2,930	10,800	540	7,810	5,000	111.6
佐 賀	576	17	31	52,300	13	51,300	9,710	36,500	5,030	1,060	1,000	90.8
長 崎	2,370	5	79	84,100	6	71,800	29,300	24,000	18,500	12,300	11,000	35.5
熊 本	2,350	6	265	132,300	4	104,600	39,600	40,700	24,300	27,600	22,200	56.3
大 分	1,120	11	83	51,200	14	40,000	17,200	13,600	9,140	11,200	6,750	45.7
宮 崎	5,360	2	166	244,100	3	222,100	82,900	84,700	54,400	22,100	19,400	45.5
鹿 児 島	7,330	1	138	341,000	2	325,600	115,600	141,800	68,200	15,400	12,900	46.5
沖 縄	2,350	6	51	79,700	9	79,100	44,100	6,800	28,200	590	510	33.9

※ 「X」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「0」：1~4頭を四捨五入したもの

資料：「畜産統計」

(3) 豚の飼養戸数・頭数（平成31年2月1日現在）

（単位：戸，頭）

全国農業地域 都道府県	飼養戸数			飼養頭数						1戸当たり 飼養頭数	1戸当たり 飼養頭数 (子取り用めす豚)
	飼養戸数	順位	子取り用めす 豚のいる戸数	合計	順位	子取り用 めす豚	種おす豚	肥育豚	その他		
全 国	4,320	-	3,460	9,156,000	-	853,100	36,300	7,594,000	673,200	2,119	247
(全国農業地域)											
北 海 道	201	-	161	691,600	-	59,600	2,340	598,800	30,900	3,441	370
都 府 県	4,120	-	3,300	8,465,000	-	793,600	34,000	6,995,000	642,300	2,055	241
東 北	522	-	421	1,492,000	-	145,800	4,630	1,256,000	84,900	2,858	346
北 陸	155	-	125	235,600	-	20,100	1,150	199,100	15,200	1,520	161
関 東・東 山	1,160	-	940	2,352,000	-	218,300	9,130	1,993,000	132,300	2,028	232
東 海	375	-	334	672,600	-	62,900	3,200	587,100	19,400	1,794	188
近 畿	71	-	45	47,700	-	3,190	200	41,100	3,190	672	71
中 国	87	-	71	280,300	-	27,400	830	223,600	28,400	3,222	386
四 国	136	-	119	295,900	-	26,800	1,150	253,000	15,000	2,176	225
九 州	1,370	-	1,060	2,879,000	-	269,400	12,000	2,298,000	299,100	2,102	254
沖 縄	237	-	177	209,800	-	19,600	1,700	143,700	44,800	885	111
(都道府県)											
北 海 道	201	7	161	691,600	3	59,600	2,340	598,800	30,900	3,441	370
青 森	73	19	54	351,800	10	32,900	680	300,500	17,700	4,819	609
岩 手	105	12	85	402,400	8	41,500	1,440	343,000	16,500	3,832	488
宮 城	116	10	89	186,100	16	18,600	950	157,300	9,290	1,604	209
秋 田	75	18	57	272,100	12	27,300	550	225,300	19,000	3,628	479
山 形	95	15	87	154,600	18	13,900	550	132,800	7,280	1,627	160
福 島	58	22	49	124,500	20	11,600	470	97,200	15,300	2,147	237
茨 城	318	3	254	466,400	6	41,600	2,350	417,300	5,130	1,467	164
栃 木	105	12	90	406,000	7	36,400	1,310	318,300	50,000	3,867	404
群 馬	212	6	182	629,600	4	54,000	2,000	554,000	19,700	2,970	297
埼 玉	93	16	81	94,900	25	8,490	550	79,400	6,480	1,020	105
千 葉	284	4	233	603,800	5	64,600	2,120	495,900	41,200	2,126	277
東 京	11	41	6	2,720	45	140	30	2,240	310	247	23
神 奈 川	50	23	36	68,700	28	4,890	240	60,500	3,040	1,374	136
新 潟	111	11	93	180,600	17	15,300	830	154,400	10,000	1,627	165
富 山	21	32	14	31,200	35	2,540	180	24,800	3,670	1,486	181
石 川	16	37	13	21,300	39	2,020	110	17,800	1,370	1,331	155
福 井	7	45	5	2,440	46	240	20	2,090	90	349	48
山 梨	19	36	16	15,800	40	2,000	230	12,000	1,570	832	125
長 野	69	21	42	64,600	30	6,210	290	53,200	4,930	936	148
岐 阜	32	28	26	99,800	24	8,220	300	90,200	1,110	3,119	316
静 岡	96	14	91	109,100	23	10,600	1,000	88,700	8,770	1,137	117
愛 知	197	8	171	352,700	9	34,200	1,610	312,200	4,760	1,790	200
三 重	50	23	46	111,000	21	9,860	290	96,100	4,760	2,220	214
滋 賀	7	45	5	3,980	43	280	30	3,670	0	569	56
京 都	12	39	5	9,880	41	770	40	8,600	470	823	154
大 阪	6	47	2	3,450	44	χ	10	3,330	-	575	χ
兵 庫	26	30	18	22,100	38	1,150	60	20,500	390	850	64
奈 良	11	41	9	6,590	42	650	60	3,590	2,300	599	72
和 歌 山	9	43	6	1,730	47	230	10	1,470	20	192	38
鳥 取	21	32	20	66,500	29	5,800	100	59,900	740	3,167	290
島 根	9	43	9	39,600	32	3,770	90	35,800	10	4,400	419
岡 山	20	35	15	40,100	31	3,730	290	20,400	15,700	2,005	249
広 島	25	31	18	110,800	22	11,600	220	89,500	9,420	4,432	644
山 口	12	39	9	23,300	37	2,560	130	18,100	2,590	1,942	284
徳 島	21	32	20	38,100	34	3,780	160	34,200	50	1,814	189
香 川	27	29	22	38,500	33	3,530	210	28,800	5,900	1,426	161
愛 媛	72	20	62	193,000	15	16,700	660	167,300	8,370	2,681	269
高 知	16	37	15	26,300	36	2,790	130	22,700	670	1,644	186
福 岡	46	26	33	82,300	26	6,690	280	67,300	8,010	1,789	203
佐 賀	43	27	39	81,600	27	7,390	380	69,300	4,520	1,898	190
長 崎	91	17	80	201,100	14	16,600	710	168,700	15,100	2,210	208
熊 本	190	9	170	277,100	11	25,500	1,160	235,800	14,700	1,458	150
大 分	47	25	35	132,300	19	10,700	300	117,600	3,630	2,815	306
宮 崎	441	2	357	835,700	2	76,800	2,960	676,200	79,800	1,895	215
鹿 児 島	514	1	350	1,269,000	1	125,700	6,240	963,200	173,400	2,469	359
沖 縄	237	5	177	209,800	13	19,600	1,700	143,700	44,800	885	111

※「χ」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「-」：事実のないもの
「0」：1～4頭を四捨五入したもの

資料：「畜産統計」

(4) 採卵鶏の飼養戸数・羽数（平成31年2月1日現在）

（単位：戸，千羽）

全国農業地域 ・ 都道府県	飼養戸数 種鶏のみの 飼養者を除く	順位	飼養羽数（種鶏を除く）			1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数	
			合計	順位	ひな （6か月未満）		成鶏めす （6か月以上）
全国	2,120	-	182,368	-	40,576	141,792	66.9
（全国農業地域）							
北海道	60	-	6,657	-	1,425	5,232	87.2
都府県	2,060	-	175,711	-	39,151	136,560	66.3
東北	174	-	25,324	-	6,766	18,558	106.7
北陸	84	-	9,527	-	2,015	7,512	89.4
関東・東山	522	-	48,077	-	10,629	37,448	71.7
東海	343	-	25,570	-	5,021	20,549	59.9
近畿	169	-	8,637	-	1,086	7,551	44.7
中国	172	-	23,284	-	6,512	16,772	97.5
四国	133	-	9,115	-	1,799	7,316	55.0
九州	415	-	24,821	-	5,072	19,749	47.6
沖縄	46	-	1,356	-	251	1,105	24.0
（都道府県）							
北海道	60	12	6,657	10	1,425	5,232	87.2
青森	27	29	7,943	8	2,757	5,186	192.1
岩手	23	31	5,515	14	1,904	3,611	157.0
宮城	43	24	4,519	18	783	3,736	86.9
秋田	17	38	2,326	24	232	2,094	123.2
山形	20	35	540	39	63	477	23.9
福島	44	22	4,481	19	1,027	3,454	78.5
茨城	108	4	15,167	1	2,772	12,395	114.8
栃木	56	14	6,196	12	1,052	5,144	91.9
群馬	53	17	8,033	7	2,778	5,255	99.2
埼玉	72	8	3,982	21	1,345	2,637	36.6
千葉	125	2	12,382	2	2,498	9,884	79.1
東京都	14	42	78	46	7	71	5.1
神奈川県	48	20	1,147	32	12	1,135	23.6
新潟	42	25	6,578	11	1,513	5,065	120.6
富山	17	38	1,094	33	141	953	56.1
石川	14	42	1,171	31	361	810	57.9
福井	11	46	684	36	-	684	62.2
山梨	26	30	517	40	90	427	16.4
長野	20	35	575	37	75	500	25.0
岐阜	69	9	4,867	16	1,031	3,836	55.6
静岡	57	13	4,646	17	614	4,032	70.7
愛知	143	1	9,123	6	2,104	7,019	49.1
三重	74	6	6,934	9	1,272	5,662	76.5
滋賀	21	33	380	43	48	332	15.8
京都	31	26	1,653	28	14	1,639	52.9
大阪	13	45	57	47	5	52	4.0
兵庫	55	15	5,722	13	922	4,800	87.3
奈良	28	28	456	42	75	381	13.6
和歌山	21	33	369	44	22	347	16.5
鳥取	11	46	575	37	89	486	44.2
島根	19	37	985	34	203	782	41.2
岡山	78	5	10,387	4	2,894	7,493	96.1
広島	49	19	9,356	5	2,626	6,730	137.3
山口	15	40	1,981	25	700	1,281	85.4
徳島	15	40	804	35	189	615	41.0
香川	54	16	5,495	15	1,219	4,276	79.2
愛媛	50	18	2,512	23	358	2,154	43.1
高知	14	42	304	45	33	271	19.4
福岡	74	6	3,235	22	435	2,800	37.8
佐賀	30	27	484	41	121	363	12.1
長崎	65	10	1,753	27	287	1,466	22.6
熊本	44	22	1,914	26	252	1,662	37.8
大分	22	32	1,267	30	172	1,095	49.8
宮崎	61	11	4,451	20	655	3,796	62.2
鹿児島	119	3	11,717	3	3,150	8,567	72.0
沖縄	46	21	1,356	29	251	1,105	24.0

※「-」：事実のないもの

資料：「畜産統計」

(5) ブロイラーの飼養・出荷の戸数・羽数（平成31年2月1日現在）

（単位：戸、千羽）

全国農業地域 都道府県	飼養戸数		飼養羽数		出荷戸数		出荷羽数		1戸当たりの 飼養羽数	1戸当たりの 出荷羽数
		順位		順位		順位		順位		
全 国	2,250	-	138,228	-	2,260	-	695,335	-	61.4	307.7
（全国農業地域）										
北 海 道	10	-	4,920	-	10	-	37,750	-	492.0	3775
都 府 県	2,240	-	133,308	-	2,250	-	657,585	-	59.5	292.3
東 北	481	-	32,210	-	485	-	170,029	-	67.0	350.6
北 陸	13	-	977	-	13	-	5,056	-	75.2	388.9
関 東・東 山	139	-	6,037	-	139	-	26,926	-	43.4	193.7
東 海	71	-	3,610	-	71	-	17,698	-	50.8	249.3
近 畿	95	-	3,434	-	95	-	17,123	-	36.1	180.2
中 国	73	-	8,412	-	74	-	44,495	-	115.2	601.3
四 国	231	-	7,800	-	232	-	34,274	-	33.8	147.7
九 州	1,120	-	70,121	-	1,120	-	338,615	-	62.6	302.3
沖 縄	15	-	707	-	15	-	3,369	-	47.1	224.6
（都道府県）										
北 海 道	10	34	4,920	5	10	34	37,750	5	492.0	3775
青 森	64	7	6,943	4	64	7	41,612	4	108.5	650.2
岩 手	312	3	21,647	3	315	3	110,797	3	69.4	351.7
宮 城	52	10	2,166	14	52	10	11,047	13	41.7	212.4
秋 田	1	41	×	-	1	41	×	-	×	×
山 形	21	21	×	-	21	21	×	-	×	×
福 島	31	14	785	26	32	14	3,229	29	25.3	100.9
茨 城	43	12	1,135	21	43	12	4,466	24	26.4	103.9
栃 木	12	28	×	-	12	28	×	-	×	×
群 馬	27	18	1,460	18	27	18	6,942	18	54.1	257.1
埼 玉	1	41	×	-	1	41	×	-	×	×
千 葉	27	18	1,957	16	27	18	9,028	16	72.5	334.4
東 京	-	-	-	-	-	-	-	-	nc	nc
神 奈 川	-	-	-	-	-	-	-	-	nc	nc
新 潟	10	34	901	25	10	34	4,736	23	90.1	473.6
富 山	-	-	-	-	-	-	-	-	nc	nc
石 川	-	-	-	-	-	-	-	-	nc	nc
福 井	3	37	76	36	3	37	320	36	25.3	106.7
山 梨	11	31	431	32	11	31	1,804	34	39.2	164
長 野	18	24	681	29	18	24	3,236	28	37.8	179.8
岐 阜	17	25	993	22	17	25	3,755	26	58.4	220.9
静 岡	29	17	1,164	20	29	17	5,853	19	40.1	201.8
愛 知	12	28	935	24	12	28	5,305	21	77.9	442.1
三 重	13	27	518	31	13	27	2,785	30	39.8	214.2
滋 賀	2	40	×	-	2	40	×	-	×	×
京 都	11	31	328	35	11	31	1,673	35	29.8	152.1
大 阪	-	-	-	-	-	-	-	-	nc	nc
兵 庫	59	8	2,438	13	59	8	12,760	12	41.3	216.3
奈 良	3	37	×	-	3	37	×	-	×	×
和 歌 山	20	22	596	30	20	22	2,487	31	29.8	124.4
鳥 取	12	28	3,170	9	12	28	16,403	8	264.2	1366.9
島 根	3	37	388	34	3	37	2,219	32	129.3	739.7
岡 山	19	23	2,545	11	19	23	14,694	10	133.9	773.4
広 島	9	36	765	27	10	34	3,955	25	85.0	395.5
山 口	30	15	1,544	17	30	15	7,224	17	51.5	240.8
徳 島	165	4	4,276	6	166	4	17,637	6	25.9	106.2
香 川	30	15	2,153	15	30	15	9,678	15	71.8	322.6
愛 媛	25	20	968	23	25	20	4,970	22	38.7	198.8
高 知	11	31	403	33	11	31	1,989	33	36.6	180.8
福 岡	39	13	1,263	19	40	13	5,561	20	32.4	139
佐 賀	68	6	3,935	7	69	6	17,249	7	57.9	250
長 崎	49	11	3,011	10	49	11	13,179	11	61.4	269
熊 本	70	5	3,235	8	70	5	15,308	9	46.2	218.7
大 分	54	9	2,471	12	54	9	10,936	14	45.8	202.5
宮 崎	465	1	28,236	1	465	1	136,597	2	60.7	293.8
鹿 児 島	377	2	27,970	2	377	2	139,785	1	74.2	370.8
沖 縄	15	26	707	28	15	26	3,369	27	47.1	224.6

※「×」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「-」：事実のないもの
「nc」：計算不能

資料：「畜産統計」

(6) 宮崎県家畜飼養戸数・頭羽数（令和2年2月1日現在）

（単位：戸、頭、千羽）

年次	乳用牛		肉用牛			豚		採卵鶏		ブロイラー	
	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養頭数	繁殖雌牛	飼養戸数	飼養頭数	飼養戸数	飼養羽数	飼養戸数	飼養羽数
S60	1,110	31,100	31,700	213,500	-	5,370	586,800	5,710	4,790	735	22,111
H2	920	29,800	24,400	219,000	-	3,510	757,800	5,060	6,020	753	27,409
H7	720	26,800	18,900	248,300	95,100	1,540	760,400	250	6,604	520	18,358
H12	580	23,200	14,300	246,800	92,900	940	791,600	120	4,540	443	16,774
H13	550	22,200	13,400	254,000	96,800	820	835,300	120	4,381	424	16,651
H14	530	21,900	12,500	255,900	94,600	810	854,100	110	4,225	420	17,365
H15	520	21,900	12,100	266,900	99,300	750	849,400	110	4,171	402	17,158
H16	499	21,100	11,600	267,000	97,900	730	863,600	105	4,064	407	17,944
H17	481	20,700	11,200	268,200	98,400	-	-	-	-	403	18,169
H18	465	20,000	10,600	270,900	98,800	662	903,400	84	4,012	394	18,437
H19	434	19,200	10,300	277,800	102,900	650	901,100	83	4,007	385	18,086
H20	400	17,600	10,200	295,400	104,700	645	900,600	87	3,835	383	17,867
H21	374	16,700	10,100	297,900	105,300	623	914,500	83	3,970	384	18,388
H22	353	16,000	9,550	293,200	101,600	-	-	-	-	-	-
H23	331	13,800	8,410	239,700	83,900	466	766,200	70	3,305	-	-
H24	316	15,200	8,200	251,200	79,400	555	885,300	76	3,502	-	-
H25	301	15,500	7,730	250,100	78,800	538	838,300	73	3,698	467	26,277
H26	292	15,100	7,300	250,000	77,000	532	838,800	77	3,900	483	28,188
H27	280	14,500	6,980	249,000	75,800	-	-	-	-	-	-
H28	262	13,800	6,500	243,600	78,800	482	835,400	77	3,832	473	27,438
H29	252	13,700	6,280	243,800	80,600	453	846,700	77	4,108	467	27,684
H30	241	13,600	6,120	245,000	83,200	449	822,200	72	4,253	466	28,424
H31	234	13,700	5,810	250,300	85,700	441	835,700	65	4,451	465	28,236
R2	229	13,600	5,360	244,100	82,900	-	-	-	-	-	-

※「-」：事実のないもの

※ 飼養頭数について、令和2年から調査方法が変更になったため、以前の数値とは連動しない。

資料：「宮崎県農業統計表」

(7) 市町村別家畜飼養頭羽数

①肉用牛・乳用牛（令和2年2月1日現在）

（単位：戸、頭）

市町村名	肉用牛								乳用牛					
	農場数	合計	肉用種計			乳用種計		農場数	合計	経産牛			育成牛	
			繁殖牛	育成牛	肥育牛	交雑種	小計			搾乳牛	乾乳牛			
宮崎市	422	14,920	14,220	7,080	4,800	2,340	700	600	5	450	310	260	50	130
国富町	165	6,230	6,230	3,160	2,040	1,030	0	0	—	—	—	—	—	—
綾町	59	2,800	2,800	1,420	920	460	0	0	—	—	—	—	—	—
中部	646	23,950	23,250	11,660	7,760	3,830	700	600	5	450	310	260	50	130
日南市	102	9,150	8,560	2,610	1,860	4,090	590	330	1	χ	χ	χ	χ	χ
串間市	216	9,230	9,230	3,940	2,190	3,100	0	0	11	640	390	340	40	240
南那珂	318	18,380	17,790	6,550	4,050	7,190	590	330	12	χ	χ	χ	χ	χ
都城市	1,305	58,620	54,750	20,300	13,850	20,600	3,870	3,020	110	6,700	4,730	4,040	700	1,940
三股町	143	5,420	5,400	1,790	1,070	2,540	20	20	9	260	210	180	30	50
北諸県	1,448	64,040	60,150	22,090	14,920	23,140	3,890	3,040	119	6,960	4,940	4,220	730	1,990
小林市	913	38,540	33,380	11,680	7,570	14,130	5,160	4,800	38	1,720	1,260	1,090	170	460
えびの市	367	23,770	18,270	3,510	2,160	12,600	5,500	4,740	10	650	450	410	40	200
高原町	372	11,750	11,650	4,760	2,980	3,910	100	40	9	520	360	310	50	150
西諸県	1,652	74,060	63,300	19,950	12,710	30,640	10,760	9,580	57	2,890	2,070	1,810	260	810
西都市	177	14,010	11,760	3,820	2,350	5,590	2,250	2,140	8	770	650	560	90	140
高鍋町	51	6,500	5,670	2,010	1,400	2,260	830	800	2	χ	χ	χ	χ	χ
新富町	123	9,610	8,830	2,430	1,660	4,740	780	730	8	650	480	410	60	170
西米良村	5	100	100	60	40	0	0	0	—	—	—	—	—	—
木城町	39	3,870	3,820	1,440	900	1,480	50	40	1	χ	χ	χ	χ	χ
川南町	141	8,420	6,450	2,640	1,800	2,010	1,970	1,870	13	960	670	560	110	290
都農町	80	2,990	2,990	1,440	1,040	510	0	0	—	—	—	—	—	—
児湯	616	45,500	39,620	13,840	9,190	16,590	5,880	5,580	32	2,540	1,900	1,620	280	660
延岡市	201	4,440	4,160	1,590	1,120	1,450	280	270	3	80	70	60	20	10
日向市	141	2,020	2,020	1,050	660	310	0	0	1	χ	χ	χ	χ	χ
門川町	13	310	310	190	120	0	0	0	—	—	—	—	—	—
諸塚村	27	370	370	240	130	0	0	0	—	—	—	—	—	—
椎葉村	70	1,310	1,310	650	430	230	0	0	—	—	—	—	—	—
美郷町	75	1,290	1,290	760	510	20	0	0	—	—	—	—	—	—
東臼杵	527	9,740	9,460	4,480	2,970	2,010	280	270	4	χ	χ	χ	χ	χ
高千穂町	498	6,400	6,400	3,120	1,980	1,300	0	0	—	—	—	—	—	—
日之影町	140	1,170	1,170	710	460	0	0	0	—	—	—	—	—	—
五ヶ瀬町	78	860	860	500	360	0	0	0	—	—	—	—	—	—
西臼杵	716	8,430	8,430	4,330	2,800	1,300	0	0	—	—	—	—	—	—
宮崎県	5,923	244,100	222,000	82,900	54,400	84,700	22,100	19,400	229	13,600	9,710	8,340	1,380	3,850

※「χ」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

「—」：事実のないもの

「0」：1～4頭又は千羽を四捨五入したもの

注：四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料：「県畜産振興課調」

②豚・鶏（平成31年2月1日現在）

（単位：戸、頭、千羽）

市町村名	豚						鶏				
	農場数	合計	種おす豚	子取り用めす豚	肥育豚	その他	農場数	合計	採卵鶏	ブロイラー	その他
								羽数	羽数	羽数	羽数
宮崎市	7	5,670	40	970	4,330	330	48	935	179	561	195
国富町	7	11,320	30	970	9,660	660	13	386	3	370	13
綾町	6	15,750	120	1,700	13,260	670	4	91	-	86	5
中部	20	32,740	190	3,640	27,250	1,660	65	1,412	182	1,017	213
日南市	17	61,540	280	6,580	49,590	5,090	56	768	-	430	338
串間市	4	3,220	30	290	2,830	70	12	254	-	251	3
南那珂	21	64,760	310	6,870	52,420	5,160	68	1,022	-	681	341
都城市	156	408,840	1,030	36,900	327,030	43,880	244	8,714	469	8,111	134
三股町	8	2,090	30	510	1,120	430	17	462	45	317	100
北諸県	164	410,930	1,060	37,410	328,150	44,310	261	9,176	514	8,428	234
小林市	67	69,520	280	4,530	61,460	3,250	76	3,274	44	3,023	207
えびの市	45	63,380	510	5,260	49,840	7,770	30	1,388	138	1,152	98
高原町	13	15,310	40	1,770	12,100	1,400	22	804	19	780	5
西諸県	125	148,210	830	11,560	123,400	12,420	128	5,466	201	4,955	310
西都市	6	14,370	40	2,280	11,200	850	28	832	0	750	82
高鍋町	9	11,750	40	1,170	9,490	1,050	32	1,274	312	915	47
新富町	4	3,490	20	340	2,290	840	38	2,132	1,859	273	0
西米良村	-	-	-	-	-	-	2	0	×	-	-
木城町	9	14,990	30	1,420	12,440	1,100	12	525	-	525	0
川南町	51	111,430	310	9,950	90,340	10,830	66	2,796	1,070	1,684	42
都農町	7	8,820	30	910	7,240	640	49	1,810	-	1,810	0
児湯	86	164,850	470	16,070	133,000	15,310	227	9,369	3,241	5,957	171
延岡市	6	5,990	50	600	5,020	320	37	550	12	493	45
日向市	5	5,810	20	470	4,860	460	118	4,792	298	4,199	295
門川町	2	×	×	×	×	×	35	996	2	994	0
諸塚村	-	-	-	-	-	-	2	×	-	-	×
椎葉村	1	×	×	×	×	×	0	0	-	0	0
美郷町	2	×	×	×	×	×	21	974	-	948	26
東臼杵	16	14,160	100	1,240	11,880	940	213	×	×	×	×
高千穂町	-	-	-	-	-	-	28	534	1	533	0
日之影町	-	-	-	-	-	-	2	0	-	×	×
五ヶ瀬町	2	×	×	×	×	×	0	0	-	-	-
西臼杵	2	×	×	×	×	×	30	534	×	×	×
宮崎県	434	835,700	2,960	76,800	676,180	79,820	992	34,327	4,451	28,236	1,640

※「×」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

「-」：事実のないもの

「0」：1～4頭又は千羽を四捨五入したもの

注：四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注：2020年農林業センサス実施年のため、令和2年2月1日現在の豚・鶏のデータなし

資料：「県畜産振興課調」

(8) 都道府県別農業産出額 (令和元年)

(単位: 億円、%)

全国農業地域 都道府県	小計 ①	畜産									耕種 ②	加工 農産物 ③	計 ④=①+②+③	順位	畜産 シェア	
		順位	肉用牛	乳用牛	生乳	豚	鶏	鶏卵	ブロイラー	その他畜産物					①/④	順位
全 国	32,344	-	7,482	9,353	7,629	6,122	8,647	4,595	3,510	740	56,513	530.0	89,387	-	36.2	-
(農業地域)																
北 海 道	7,350	-	1,049	5,006	3,945	455	327	179	141	513	5,207	-	12,558	-	58.5	-
都 府 県	24,994	-	6,433	4,348	3,683	5,666	8,320	4,416	3,368	227	51,305	530	76,829	-	32.5	-
東 北	4,358	-	1,042	704	606	1,009	1,567	629	846	36	9,942	19	14,319	-	30.4	-
北 陸	693	-	68	107	93	181	336	260	28	1	3,466	8	4,167	-	16.6	-
関 東・東 山	5,479	-	787	1,456	1,227	1,645	1,544	1,259	193	47	13,800	139	19,418	-	28.2	-
東 海	2,088	-	390	463	394	412	754	606	96	69	4,877	135	7,100	-	29.4	-
近 畿	925	-	268	234	195	35	378	237	104	9	3,682	46	4,654	-	19.9	-
中 国	1,764	-	358	388	335	195	811	550	230	12	2,820	3	4,586	-	38.5	-
四 国	913	-	161	160	135	190	397	196	154	6	3,173	2	4,088	-	22.3	-
九 州	8,315	-	3,119	801	665	1,869	2,482	643	1,704	44	9,027	178	17,520	-	47.5	-
沖 縄	459	-	239	35	34	132	50	36	14	3	518	0	977	-	47.0	-
(都道府県)																
北 海 道	7,350	1	1,049	5,006	3,945	455	327	179	141	513	5,207	-	12,558	1	58.5	4
青 森	885	10	162	91	78	221	399	178	204	13	2,253	0	3,138	7	28.2	24
岩 手	1,569	4	292	268	234	276	722	135	549	9	1,107	0	2,676	10	58.6	3
宮 城	736	12	274	137	121	127	198	131	57	1	1,194	2	1,932	18	38.1	13
秋 田	362	26	60	30	26	187	78	64	χ	7	1,569	0	1,931	19	18.7	34
山 形	371	25	122	87	71	127	32	14	χ	4	2,180	5	2,557	11	14.5	38
福 島	435	22	133	91	76	71	138	108	17	2	1,640	11	2,086	15	20.9	29
茨 城	1,243	6	168	219	194	354	499	453	25	3	2,976	83	4,302	3	28.9	22
栃 木	1,156	7	228	437	369	258	231	210	χ	2	1,693	9	2,859	9	40.4	9
群 馬	1,058	9	161	262	211	430	192	120	61	13	1,302	1	2,361	14	44.8	6
埼 玉	249	34	36	70	59	56	80	79	χ	6	1,428	1	1,678	20	14.8	37
千 葉	1,248	5	100	269	226	442	425	326	52	12	2,609	2	3,859	4	32.3	20
東 京	19	46	2	12	10	2	2	2	-	1	215	0	234	47	8.1	44
神 奈 川	148	36	13	44	37	50	41	41	-	1	504	2	655	38	22.6	28
新 潟	474	16	34	58	50	141	240	166	27	1	2,018	1	2,494	13	19.0	32
富 山	84	40	12	15	13	22	36	35	-	0	566	4	654	39	12.8	40
石 川	91	39	13	26	23	17	35	35	-	0	459	1	551	43	16.5	36
福 井	44	45	9	8	7	1	26	24	1	0	424	1	468	44	9.4	42
山 梨	78	42	14	23	19	9	31	15	15	1	830	6	914	34	8.5	43
長 野	279	30	64	120	101	43	43	14	28	9	2,242	34	2,556	12	10.9	41
岐 阜	372	24	117	44	38	38	170	126	20	3	693	1	1,066	31	34.9	18
静 岡	461	18	76	117	102	71	165	123	33	32	1,414	105	1,979	17	23.3	27
愛 知	813	11	108	223	187	223	227	185	29	33	2,131	5	2,949	8	27.6	25
三 重	442	21	89	80	67	81	192	172	14	0	640	24	1,106	30	40.0	11
滋 賀	107	38	63	25	21	3	15	14	χ	0	539	2	647	40	16.5	35
京 都	125	37	16	40	34	9	59	48	7	2	507	33	666	37	18.8	33
大 阪	19	47	1	14	12	2	2	1	-	0	300	0	320	46	5.9	46
兵 庫	569	14	169	116	95	18	264	152	81	2	940	0	1,509	22	37.7	14
奈 良	56	43	11	32	28	3	10	9	χ	0	341	6	403	45	13.9	39
和 歌 山	49	44	8	7	6	1	28	11	14	5	1,054	6	1,109	29	4.4	47
鳥 取	286	29	54	79	68	45	106	21	85	0	475	0	761	36	37.6	15
島 根	252	32	90	88	77	29	42	30	12	4	359	1	612	42	41.2	7
岡 山	581	13	97	136	118	15	331	241	76	1	835	0	1,417	23	41.0	8
広 島	467	17	71	62	54	89	242	215	19	3	700	1	1,168	26	40.0	10
山 口	178	35	47	23	18	16	89	43	38	3	451	0	629	41	28.3	23
徳 島	263	31	69	39	32	35	118	20	74	2	698	0	961	33	27.4	26
香 川	320	28	50	52	44	25	193	123	48	1	482	-	803	35	39.9	12
愛 媛	249	33	26	43	36	110	68	44	23	2	958	0	1,207	24	20.6	30
高 知	81	41	16	26	24	20	19	8	9	1	1,035	2	1,117	28	7.3	45
福 岡	389	23	66	100	82	49	168	111	26	6	1,626	12	2,027	16	19.2	31
佐 賀	340	27	163	18	15	49	108	14	92	2	791	5	1,135	27	30.0	21
長 崎	558	15	254	61	50	127	114	44	70	2	952	3	1,513	21	36.9	17
熊 本	1,148	8	427	330	276	194	173	76	77	23	2,186	29	3,364	6	34.1	19
大 分	444	20	152	88	76	83	120	46	57	2	741	9	1,195	25	37.2	16
宮 崎	2,209	3	780	96	79	521	810	89	687	3	1,157	30	3,396	5	65.0	2
鹿 児 島	3,227	2	1,278	107	88	847	990	263	695	5	1,573	90	4,890	2	66.0	1
沖 縄	459	19	239	35	34	132	50	36	14	3	518	0	977	32	47.0	5

※「χ」: 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「-」: 事実のないもの

資料: 「生産農業所得統計」

(9) 市町村別農業産出額 (平成30年)

(単位: 億円)

市町村名	小計	畜産							その他畜産物	耕種	加工農産物	計
		肉用牛	乳用牛	生乳	豚	鶏	採卵鶏					
							ブロイラー					
宮崎市	97	51	1	1	13	30	9	22	2	266	1	364
国富町	42	23	-	-	9	10	0	9	-	55	0	98
綾町	26	10	1	0	15	0	0	-	0	22	0	48
中部	164	84	1	1	37	40	9	31	2	343	1	509
日南市	103	25	0	x	61	17	1	16	0	60	0	163
串間市	45	32	4	3	4	5	x	5	0	39	1	85
南那珂	148	57	4	x	65	22	x	21	0	99	1	248
都城市	635	196	48	40	205	185	30	155	0	117	2	754
三股町	44	16	3	2	x	22	x	22	x	16	0	60
北諸県	679	212	51	42	x	207	x	177	x	133	2	814
小林市	203	102	13	11	30	58	0	58	0	86	1	290
えびの市	167	71	5	4	50	42	3	39	0	39	0	206
高原町	57	39	4	4	x	11	1	11	x	13	0	70
西諸県	426	211	21	18	x	111	4	108	x	139	2	567
西都市	75	47	3	2	5	20	0	20	0	150	1	226
高鍋町	52	25	-	-	4	23	x	21	0	24	1	77
新富町	62	19	6	5	x	35	28	7	x	50	1	113
西米良村	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3	0	4
木城町	34	9	1	x	11	13	x	13	-	13	0	47
川南町	168	17	8	6	74	70	16	54	0	68	1	237
都農町	73	9	0	x	5	59	-	59	0	48	0	121
児湯	464	126	17	x	x	221	x	174	x	356	5	825
延岡市	27	16	1	1	6	4	1	4	0	36	0	63
日向市	135	8	0	x	9	118	7	110	0	19	0	154
門川町	30	1	-	-	x	27	x	27	x	10	0	39
諸塚村	2	2	-	-	-	0	x	x	0	1	0	3
椎葉村	5	5	-	-	-	0	x	-	0	2	0	8
美郷町	35	6	-	-	x	28	x	28	x	13	0	48
東臼杵	234	39	1	x	x	176	x	168	x	81	1	315
高千穂町	47	30	-	-	x	17	x	17	x	20	0	68
日之影町	7	6	-	-	-	1	x	x	0	9	0	16
五ヶ瀬町	4	4	-	-	0	0	x	-	-	10	1	15
西臼杵	59	40	0	0	x	19	x	x	x	39	1	98
宮崎県	2,208	768	96	79	515	827	100	696	2	1,189	32	3,429

※「x」: 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「-」: 事実のないもの

注: 小数点以下は四捨五入するものとする。
四捨五入の関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

資料: 「生産農業所得統計」

4 平成以降の主な畜産の動き

平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成11年	平成12年	平成13年	平成16年	平成19年	平成20年	平成22年	平成23年	平成24年									
4月	3月	8月	4月	9月	1月	12月	4月	2月	3月	9月	10月	1月	2月	3月	10月	12月	4月	8月	8月	1月	1月	3月	7月	10月	
消費税3%導入	宮崎ハマユウポーク普及促進協議会設立	アメリカへ牛肉輸出開始	豚オースキー病発生	牛肉・オレンジの輸入自由化	香港へ牛肉輸出開始	阪神大震災発生	「みやざき地鶏」普及促進協議会設立	消費税5%に引上げ	シンガポールへ牛肉輸出開始	宮崎市で口蹄疫発生(国内92年ぶり)	我が国初のBSE発生で全国的に牛肉離れ	「みやざき地鶏」から「みやざき地頭鶏」への名称変更	高病原性鳥インフルエンザ3件約15万7千羽殺処分	「宮崎牛」地域団体商標取得	「みやざき地頭鶏」ブランド認定	全国和牛能力共進会(鳥取大会)で日本一獲得	みやざき地頭鶏事業協同組合設立	口蹄疫発生(20日) 29万7808頭の牛や豚が犠牲に	「口蹄疫からの再生・復興方針」策定	口蹄疫終息宣言(27日)	鳥インフルエンザ13件約101万羽殺処分(3月まで)	新燃岳が約300年ぶりにマグマ噴火	東日本大震災発生	宮崎ハマユウポーク普及促進協議会から	全国和牛能力共進会(長崎大会)で「日本一」連覇

平成25年	平成26年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	令和元年	令和2年																
3月	10月	10月	4月	12月	4月	12月	2月	2月	2月	8月	10月	1月	2月	2月	8月	12月							
「宮崎県畜産新生プラン」策定	「宮崎ブランドポーク」ブランド認定	豚流行性下痢(PED)続発	消費税8%に引上げ	鳥インフルエンザ2件約4万6千羽殺処分	熊本地震発生	鳥インフルエンザ2件約28万3千羽殺処分(1月まで)	「宮崎県畜産新生推進プラン」策定	豚オースキー病清浄化	全国和牛能力共進会(宮城大会)で史上初の	台湾への牛肉輸出開始	宮崎牛GI認証取得	米国アカデミー賞授賞式後のパーティーで「宮崎牛」採用	硫黄山が250年ぶりに噴火	TPIレブン 発効	日欧EPA 発効	米国アカデミー賞のパーティーで2年連続「宮崎牛」採用	EUへの牛肉輸出開始	消費税10%に引上げ	日米貿易協定発効	国内外で新型コロナウイルスの感染が拡大	米国アカデミー賞のパーティーで3年連続「宮崎牛」採用	口蹄疫終息10年	鳥インフルエンザ12件約92万羽殺処分(2月まで)



忘れない そして前へ

口蹄疫終息から10年

平成22年に宮崎県で口蹄疫が発生・終息してから10年が経過しました。当時、130日に及んだ口蹄疫ウイルスとの闘いでは、297,808頭もの家畜等の尊い命が犠牲となりました。

県では、二度と発生させないという強い決意のもと、「忘れない そして前へ」を合言葉に、生産者や関係団体等と一丸となって畜産の再生・復興、新生に取り組んできました。

その結果、本県の畜産産出額は、口蹄疫発生前の約1.3倍となる2,209億円に、牛肉の輸出量も約8.6倍となる483トンに達するなど、本県の畜産は、復興から新たな成長へと一步一步着実に歩みを進めております。

県としましては、今後とも「常在危機」の意識のもと、生産者の皆様、関係団体、市町村等と連携し、高いレベルの防疫を標準装備としながら、「畜産王国みやざき」の更なる発展に向けて取り組んでまいります。



川南町畜魂慰霊式 [令和2年7月]



口蹄疫を機に全国のモデルとなる衛生レベルの高い地域養豚経営を実現し、口蹄疫からの復興に大きく貢献したことが評価された川南町の養豚法人が、平成29年に農林水産祭の天皇杯を受賞しました。

新たな成長への歩み



全国和牛能力共進会3大会連続
内閣総理大臣賞受賞



宮崎ブランドポークの誕生



輸出拠点施設の整備



EU向けに「宮崎牛」初出荷
(令和元年8月)



『第92回アカデミー賞授賞式アフターパーティー』で3年連続の「宮崎牛」採用



優秀な種雄牛の作出



宮崎牛は、宮崎県内で生産肥育された黒毛和種のうち、(公社)日本食肉格付協会による格付において肉質等級が4等級以上であり、県内種雄牛、若しくは家畜改良のため指定された種雄牛を一代祖に持つもので、その肉質と霜降りの良さに最大の特徴があります。

「“日本一” 宮崎牛」ロゴマーク

宮崎ブランドポークは、①飼養衛生管理基準の遵守、②生産性・品質向上の取組の実施、③衛生管理の徹底された食肉処理場での加工、④(公社)日本食肉格付協会による格付が「中」以上等の条件を満たした、宮崎県産の安全・安心な豚肉です。
飼料や飼養管理に特長のある多彩な個別銘柄を取りそろえており、多様な消費者ニーズに応えることができます。



「宮崎ブランドポーク」ロゴマーク



じとっこ
「みやざき地頭鶏」認証マーク

みやざき地頭鶏は、県内の生産指定農場で1㎡当たり2羽以下、おおむね4か月から5か月の長い期間、清涼な空気と雄大な大地の中で、手間暇と愛情をかけてのびのびと平飼いで飼育されています。
柔らかさの中に適度な歯ごたえがあり、うまみ成分たっぷりです。

宮崎では毎月1日を「牛乳の日」として酪農の理解を深める活動や牛乳・乳製品消費拡大に取り組んでいます。
この機会に、宮崎県産牛乳をぜひ飲んでみてください！



「宮崎産牛乳」ロゴマーク

宮崎の畜産

2021年版

令和3年3月発行

編集発行 宮崎県農政水産部畜産新生推進局

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号

TEL (0985) 26-7140

FAX (0985) 27-3030